

(5)

雜
考

S 1.1.1.0 -54

5081

535

REEL No. A-0262

0330

アジア歴史資料センター

航空便

10巻

機密第一一〇八號

昭和十五年七月十一日

在天津

總領事 武藤 義



外務大臣 有田 八郎 殿

日英協定ニ基ク現銀分離ノ件

日英協定ニ基キ交通銀行所在現銀ノ分離ヲ實施スル爲七月五日本官
ハ英國「ホワイト」總領事ト共ニ現銀保管室ニ至リ其ノ下檢分ヲ爲
スト共ニ十萬磅ニ該當スル現銀ノ分離ニ關スル手筈ヲ打合セ越エテ
七月九日本件分離ニ着手シタルカ右狀況ニ關シ當館ニ於テ作成セル

在天津日本總領事館

別紙添附

記帳簿

昭和十五年七月七日接受

手印

記録二種左記ノ通送付致ス付御査閱相成度此段申進ス

記

一、交通銀行所在現銀下檢分ノ件（一五七五）

二、現銀分離ノ件（一五七九）

以上

本信寫送付先 北京大使館

在天津日本總領事館

S 1.1.1.0 -54

5037

537

S 1.1.1.0 -54

5036

536



交通銀行所在現銀下檢分ノ件

一五七五

豫テノ打合ニ基キ七月五日日英兩總領事ハ交通銀行現銀保管室（英國總領事館床下タル地下室ニ在リ）ニ到リ現銀保管狀況ノ下檢分ヲ行ヒタリ、河村正金銀行支店長及「ヒスロツプ」「チャイタード」銀行支店長モ夫々行員ヲ伴ヒテ之ニ參加セリ

地下室ハ交通銀行員王某ニ依リ開扉セラレタ勞問題ノ現銀ハ地下室内二個ノ「ヴォールト」ニ分割保管セラレ第一ノ「ヴォールト」ニ三百五十萬元、第二ノ「ヴォールト」ニ千六十万元保管セラレ居ル由ナリ、何レモ扉ニ封印セラレアルモ第二「ヴォールト」ノ扉ハ鐵板ナルニ反シ第一「ヴォールト」ノ扉ハ鐵格子ナルヲ以テ後者内部ノ狀態ハ良ク看取セラレタリ、即チ現銀ハ一千元宛「ガニ、バツグ」ニ收納シテ堆ク且規則正シク積マレアリ、但シ一部ハ昨夏大水害ノ際ノ浸水ニ依リ袋積ミ崩レ且袋破損セルモノアリテ多數ノ銀貨「ヴォールト」内ニ散亂シ居リタリ

在天津日本總領事館

S. 1.1.1.0 -54

5038

538

下檢分終了后英國總領事館ニ於テ河村及「ヒスロツプ」ヲ交ヘ日英兩總領事間ニ更ニ手筈ヲ打合セタルカ其ノ要領左ノ通

一 來ル七月九日現銀百五十萬元ヲ取出シ之ヲ「チャイタード」銀行「ヴォールト」ニ移ス（正金銀行ノ地下室ハ英佛租界隔絶解除后間モナキ爲十分準備セラレアラサルヲ以テ目下ノ所使用ニ適セス

二 右運搬ニハ英工部局警察囚人運搬自動車ヲ用ヒ交通「チャイタード」兩銀行竝ニ沿道ニハ正服竝ニ私服ノ工部局警官及巡捕ヲ配置シテ之カ警戒ヲ行ヒ日本側ヨリモ私服憲兵六名ヲ派遣シ内二名ハ自動車ニ乗込マシメ残りハ各二名宛交通及「チャイタード」兩銀行ニ配置ス

一回ノ運搬量約二千袋トシ七、八回往復スルコトトナルヘシ

三 現銀運搬ニハ警戒ヲ十分ニスル要アリ之ヲ事前ニ發表スルハ好マシカラサルヲ以テ新聞等ニ對シ一切發表セサルコトトス

四 百五十萬元カ外貨ニ替エラレタル曉一切ノ諸掛ヲ控除シ所要ノ十

在天津日本總領事館

S. 1.1.1.0 -54

5039

539

万磅以上ヲ取得シタル場合ハ其ノ超過額ハ如何ニスヘキヤノ問題
起リタルカ其ノ場合ハ將來何等決定ヲ見ル迄日英兩國總領事ノ名
義ニテ正金ニ預金スルコトトセハ可ナルヘント云フコトニナレリ

在天津日本總領事館

S 1.1.1.0 -54 5040 540

現銀分離ノ件

一五七九

一 七月九日午前十時日英總領事ハ館員ヲ伴ヒ交通銀行保管室ニ至リ
現銀ノ分離ニ着手セリ。先ツ第一ノ「ヴォォールト」ヨリ取出スコ
トトシ交通銀行員ノ手ニ依リ開扉セラル。
二 正金銀行河村支店長及「ヒスロツブ」麥加利銀行支店長ハ夫々行
員及所屬苦力若干名ヲ伴ヒ來リ現銀一千元入ノ「ガニ、バツグ」
ハ苦力ニ依リ逐次取出サレタリ。
三 豫テノ打合ニ基キ大田憲兵少佐ハ高山中尉及私服憲兵六名ヲ引率
シ來リ夫々二名宛交通銀行、麥加利銀行及運搬自動車ニ配置シ英
工部局警官及巡捕ト共ニ警戒ニ任セリ。
四 「ガニ、バツグ」ハ状態ノ良好ナルモノヲ擇ヒ搬出シタルモ往々
ニシテ運搬途中ニ破ルルモノアリタルも斯クテ四百袋（即チ四十萬
元）迄取出シタルモ袋ノ状態良好ナルモノ僅少トナリタルヲ以テ
第一「ヴォォールト」ヲ打切り第二「ヴォォールト」ヨリ取出スコト

在天津日本總領事館

S 1.1.1.0 -54 5041 541

トセリ。

五、然ルニ第二「ヴォールト」ハ錠前錆付キ居リテ之カ開扉ニ甚シク
手間取りタリ。然モ内部ニハ昨夏洪水ノ際ノ浸水尙底部ニ残り居
リテ惡臭甚シク袋ノ大多數ハ破損腐蝕シ「ヴォールト」内ハ宛然
銀貨ノ山ノ狀況ヲ呈セリ。銀貨ノ一部ハ五千元宛納メタル木箱數
十個ニ入レアルモ之亦箱腐リテ取出シニ便ナラス。結局新タニ木
箱ヲ造リテ散亂セル銀貨ヲ之ニ納メテ取出スコトニ決シ第一日ハ
上記四十萬元ヲ「チャイタード」銀行地下室ニ移管シタルニ止メ
タリ。木箱出來ヲ俟ツテ更ニ搬出續行ノ豫定ナリ。

六、第一及第二「ヴォールト」ハ夫々閉扉ノ上武藤總領事竝ニ「ホワ
イト」英國總領事ニ於テ封蠟及館印ヲ以テ假封印ヲ施シタリ。

七、同日「ホワイト」ノ語ル所ニ依レハ英國政府ヨリ來電アリ現銀ハ
孟買ヘ向ケ輸送方申シ來リタル由ナリ。

在天津日本總領事館

S 1.1.1.0-54 5042

542

東亞第二課

行外秘

天津時報

第百二號

天津支店

梅田金銀行

天球社

通

○英佛租界隔絶解除

一 現地經過

二 日英、日佛協定概要

三 解除ソノ後

四 關係公表文

一 現地經過

六月十九日 午後二時ヨリ借行社ニ於テ防衛司令官ヨリ民間有力者ニ對シ
愈々明廿日午後六時ヲ期シテ英佛租界隔絶解除スル旨内示アリ。本行

河村支配人出席。

六月二十日 朝檢問所ニハ未ダ解除ヲ知ラザル支那人ガ相變ラズ列ヲ作ツ
テ檢問ヲ待ツテキル。

午前十時解除發表、十二時ラヂオヲナウンス、號外街頭ニ現ハル。
午後三時半頃佈告街頭ニ揭示、日ク

「英佛租界ニ對スル交通制限ハ六月二十日十八時以後之ヲ解除ス。
昭和十五年六月二十日

大日本 天津防衛司令官

午後五時半ヨリ旭街檢問所ニテ司令官以下幕僚臨場ノ下ニ解除式ヲ舉
行。六時カツキリ檢問部隊長ノ「時間ダレト云フ一語ト共ニバリケル
」ガ取除カレ臨檢ケタ群衆ノ堪ガドット切レテ、昨年七月十四日ノ隔
絶以來一年ト一週間、天津ハ交通ノ自由ヲ取戻シタ。當日ハ夜半週ク
マデ彌次馬ヲ交ヘテ街頭一杯ノ人、今マデコレダケノ群衆ガ何處ニ入
ツテネタカト思ハレルバカリ。
英佛租界隔絶解除、本行モ直チニ英租界店舗ヲ開キ新タナル經濟戰爭
ノ一翼ヲ荷フベク、午後八時ヨリ旭街分店食堂ニテ正副支配人以下各
係代表出席早速對策ヲ協議、工事手筈、人員配置ノ概要ヲ決定、増員
方ヲ東京ニ仰グコトトナル。散會十一時、街頭未ダ線日ノ如キ雜鬧。

S 1.1.1.0 -54

5083

S 1.1.1.0 -54

5082

543

二 日英、日佛協定概要

昨夏以來懸案トナツテキタ天津租界問題ハ多分ニ最近ノ歐洲情勢ヲ反映シテ、六月十九日午後對英覺書調印、對佛一般原則覺書調印、廿日午前佛租界關係ハ日英解決方式ト同趣旨ノ下ニ處理スル旨ノ覺書調印完了コ、ニ現地軍ニ於テハ隔絶ヲ解除、一年余ニ亘ル天津英佛租界問題ハ一應ノ解決ニ達シタ(本件ニ關シテハ時報九十二號所載中間報告參照相成度)協定概要ハ次ノ如クデアル

(1) 治安—日英佛協力ノ確立

(2) 現 銀

- a 現銀ノ封印保管
 - b 一部(英租界分十萬磅、佛租界分二十萬磅)ヲ救濟基金ニ充當。
 - c 現銀處理ニツイテハ、専門家ヲシテ輔佐セシム。
- 内閣スルトコロニ由レバ、目下治安關係ノ細目協議中デアツテ現銀問題ノ細目決定、處理開始ハソノ後トナル模様デアル。

(3) 通 貨

- a 英佛租界ハ聯銀券使用ニ對シ何等障害ヲナサズ
 - b 一九三九年前ニ設立サレザリシ一切ノ兩替店ノ營業許可ヲ取消、今後ソノ營業許可ニツイテハ統制ヲ加ヘル。
- 通貨問題ノ解決ハ右ノ如ク消極的ナモノデアツテ法幣ノ問題ハ全ク今後ノ實質的經濟戰ノ課題トシテ殘サレ、僅カニ副作用防止ノタメニ泡沫的銀號ノ取締ガ規定サレタニ過ギナイ。

三 解除ソノ後

交通制限一切撤廢、電車モ開通、從來新興路ヲ廻ツテ日界、特一區間連絡ニ當ツテキタバミ(華北交通關係)モ二十四日ヨリ英佛租界ニ乘入レタ。人車交通煩繁、町中ガ蘇生、新シク動き出シタ感ジデアル。邦人ノ居住、營業モ一切自由(但シ總領事館ヘノ届出ハ必要)寧ロ從來トハ反對ニ積極的ニ租界内ニオケル我方ノ經濟的實權ノ確立、家屋土地所有延イテハ工部局ヘノ政治的干與ニマデ進出スルコトガ望マレテキル。コノ點昭和十三年八月末最初ノ對外國租界問題起キテヨリ約二年弱ノ間ガ空白

S 1.1.1.0 -54

5085

S 1.1.1.0 -54

5084

5441.1 8

トナツタ爲、土地、家屋、施設ニ我方ノ喰込ム余地及ビソノ價格ニツキ想當ノハンデイ等ツブテ負ツテシマツタガ、領事館ヘノ届出既ニ三千件ト聞クカラ、早晚續々進出ヲ見ルベク、本行ハジメ三菱、伊藤忠等自己ノ家屋所有者ハ直チニ復歸スベク、目下進行中ノ電話請通ニ關スル彼我交渉ガ解決スレバ更ニ進出ヲ促進スルコトトナロウ。船會社及倉庫運輸關係ハ既ニ英佛租界施設利用開始。佛租界碼頭ニハ日本船ガ着イテキル。聯銀外滙局ハ逸早く廿四日月曜日ヨリ特一區新事務所ニ移轉、發行部ソノ他モ七月上旬ニハ移轉シ、現北馬路店舖ハ華街辦事處トシテソノ盡存置スル管。

本行ノ移轉ハ内部工事及上半期決算終了ノ後、七月二十一日(日曜日)トナルベク、ソノ後ハ主トシテ集中制關係ヲ英租界ニテ、對日關係ヲ日界旭街ニテ取扱フ豫定デアアル。今回ノ解除ト共ニ國際都市天津ハ一應モトノ姿ニ立戻ルコトトナツタガ、ソレハ飽クマデ「一應」ノ解決デアツテ、眞ノ外國租界問題ハコレカラ新シキ段階ニ出發スル。

我々ノ直面スル新シイ課題ハ次ノ如ク要約セラル、デアロウ。

1 政治的ニハ外國租界ノ回收。ソレマデノ過程ニアツテハ直接、間接ノ監視、介入。

2 經濟的ニハ(a)日華側ニヨル經濟新秩序ノ確立ト、(b)舊經濟体制ノ破壊。

(a) ニツイテハ

(イ) 天津ノモツアラユル施設ヲ利用シテ我方ノ經濟的發展ヲ計ルコト。

(ロ) 聯銀圈經濟ノ一層ノ強化。聯銀ニヨル支那側市中銀行、銀號ノ統制

(ハ) 輸入側ノ統制ニヨル貿易体制ノ整備

(ニ) 低物價政策ノ實踐

(b) ニツイテハ

(イ) 法幣經濟ノ攻略ト物資及物價ノ側ト配合セテノ法幣輸入ノ統制、敵性銀行、銀號ノ取締

(ロ) 外國商權ノ驅逐

今ヤ惡シ我々モ英租界ノ店ニ歸リ、法幣トノ角逐ノ新シキ鬭争ヲ開始、新經濟秩序ノ一日モ早キ確立ノタメニ努力シナケレバナラヌ。

6 1.1.1.0 -54

5087

6 1.1.1.0 -54

5086

6-0.1.1.1 545

四 關係公文

天津總領事公文

昭和十五年六月二十日午前十一時

在天津日本總領事館發表天津英國租界ニ關スル諸問題ニ付答年七月以來日英兩國當局ニ行ハレタル話合ノ結果左ノ諸點ニ關シ意見ノ合致ヲ見タリ
一 天津英國租界内ニ於ケル治安ノ維持

治安ノ維持及日本軍ノ安全ニ當アル一切ノ「テロ」活動彈壓ノ爲天津英國租界當局及現地日本官署間ノ一層緊密ナル協力ヲ行フコトニ付詳細ナル打合ヲ遂ゲタリ

英國租界工部局警察カ日本官憲ノ關心ヲ有スル犯罪的行動ヲ行フ人物ニ對シ措置ヲ執ル場合日本憲兵ガ情報ヲ供給シ且立會フコトニ付テモ特ニ打合ヲ遂ゲタリ

尙右英國租界工部局當局ノ處置ハ武器及爆發物ノ取引ニ對スル取締、出版映畫及政治的集會ニ對スル取締並ニ前記ノ如キ活動ニ從事スル人物ノ逮捕及處分ヲ包含ス

不法無線通信ノ取締ニ付テモ亦打合ヲ遂ゲタリ

二 銀貨及銀塊

天津交通銀行ニ現存スル銀貨及銀塊ハ在天津日英兩國總領事共同封印ノ下ニ引續キ同銀行ニ存置セララルベシ

次項規定ノモノヲ除キ本件現銀ハ其ノ保管ニ付日英兩國政府ガ別途協定ニ遵スルニ至ル迄之ヲ封印シ置クモノトス本件現銀ハ在天津日英兩國總領事ノ面前ニ於テ封印セララルベシ

右ノ如ク現銀ヲ封印スルニ先ヅ英貨十萬磅ノ額ニ相當スル量ヲ分離シ之ヲ北支ノ或ル地域ニ於ケル水害並ニ他ノ地域ニ於ケル旱害ヨリ直接生シタル飢饉状態ノ救済ノ基金ニ宛ツルモノトス

右救済ハ水害地域ヨリ排水シ疫病ノ危険ヲ減少セシムル爲メ外國ヨリ至急購入ノ要アル機械ノ供給ヲモ含ムモノトス

關係英國官憲ハ前記ノ如ク分離セラレタル現銀ヲ救済用途ニ充テ之ヲ賣却シ且救済ニ必要ナル食糧品其ノ他ノ物資ヲ購入ニ使用シ得ル様一切ノ出來得ル限りノ便宜ヲ供與スルノ用意ヲ有ス

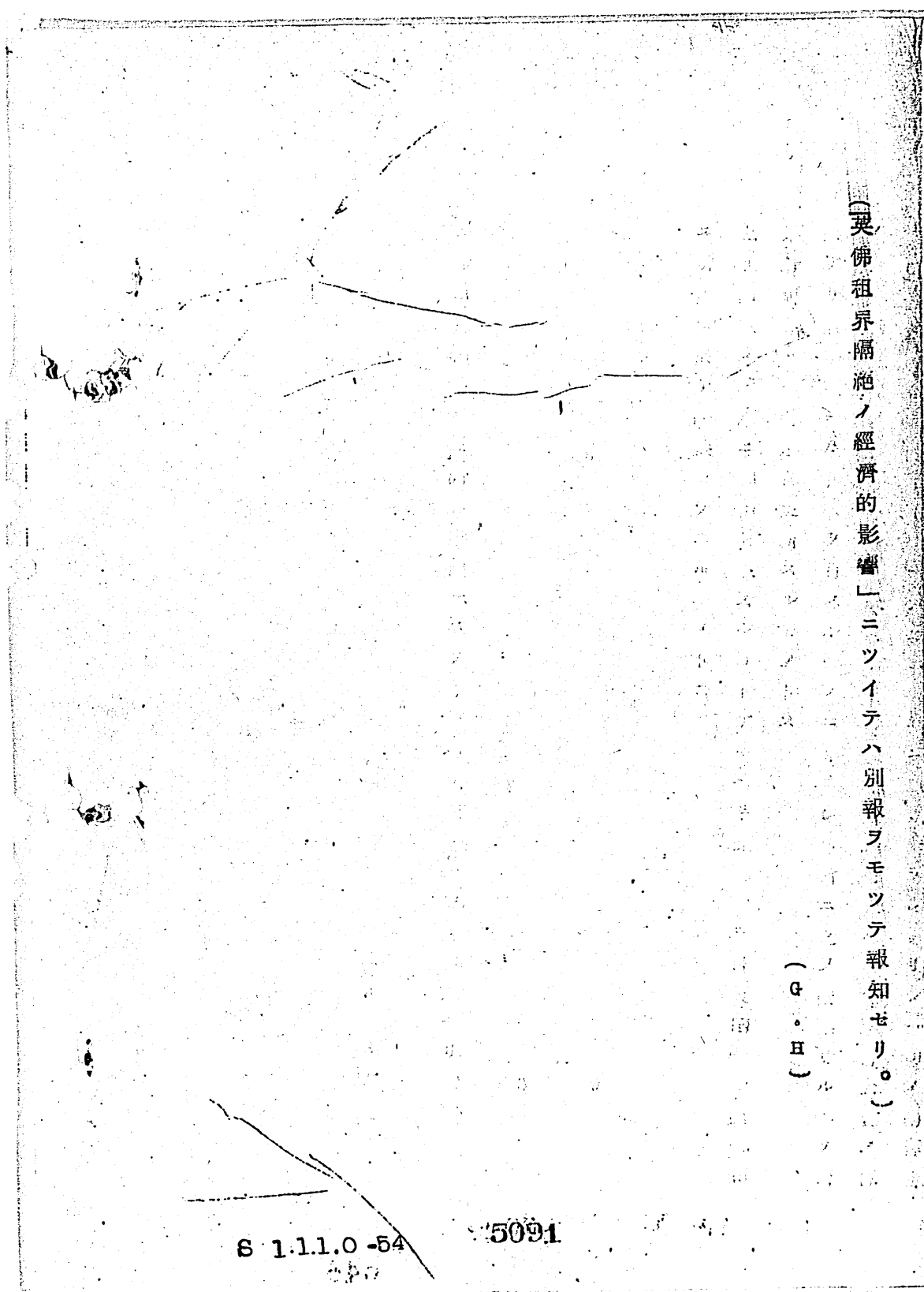
S 1.1.1.0 -54

5089

S 1.1.1.0 -54

5088

546



〔英佛租界隔離ノ經濟的影響〕ニツイテハ別報ヲモツテ報知セリ。

(G . H)

10

9

在天津日英兩國總領事ハ專門家ヲ任命シ右專門家ハ兩國總領事監督ノ下ニ本件基金ノ管理ニ付兩國總領事ヲ輔佐シ且救済ニ必要ナル食糧品其ノ他ノ物資ノ分配ニ關シ現存ノ在北京救済委員會ニ助言ヲ與フルモノトス日英兩國專門家ノ外更ニ支那人佛國人專門家及其ノ他ノ國籍ヲ有スル專門家一名ヲ招請シ本件事業ヲ輔佐セシムルモノトス

三 通 貨

英國租界工部局參事會ハ英國租界内ニ於ケル中國聯合準備銀行券ノ使用ニ對シ何等障害ヲ爲ササルヘシ英國租界工部局參事會ハ一九三九年前ニ設立セラレサリシ一切ノ兩替店ノ營業許可證ヲ撤回スルニ決定セリ今後營業許可證ハ支那銀行公會ノ保證アリ且適當ナル資本ヲ有スルモノニ非サレハ新ニ之ヲ發給サルヘク營業許可證ハ毎月之ヲ更新スルモノトス上記措置ノ適用ニ關聯シ生スルコトアルヘキ諸問題ハ日英兩國總領事間ニ現地ニ於テ論議セララルモノトス。

S 1.1.1.0 -54

5090

547

S 1.1.1.0 -54

5091

昭和十五年七月二日

行外秘 天津時報 第一〇四號 天津支店

橫濱正金銀行

支店

石井社子

東亞第一課

○英佛租界解除後ノ狀況

○絹糸布統制

○棉花關係三項

○旅客攜帶金制限（附、邦人渡航制限ノ影響）

○五月寧天津卸賣物價指數

○雜錄

○英佛租界解除後ノ狀況

金融

天津金融市場ノ特徴ヲナス殘存法幣ヘノ攻撃ハ租界問題解決ト殆ンド時ヲ
同ジウシテ施行サレタ輸入貿易管理（前號所報）ノ效果コソ注目スベキデ
アルガ、未ダ實施後一週間ヲ經タニ過ギズソノ反響ヲ諒スル時期デハナイ
カラ、租界隔絶解除ノ影響ノミヲ見レバ、ソノ最モ著シキハ法幣ノ落勢ト
銀號筋ノ萎縮デアロウ。

租界協定ノ中ニ銀號取締ノ一文ガアリ、且又今回ノ取極ニヨツテ日本側治
安警察力ノ手ガ正式ニ英佛租界内ニ及ブコトニナツタノデ、銀號側警
手控ニ出デ、從來當店ハ買辦ヲ使ツテ毎日ノ聯銀對法幣相場ヲ取ツテキタ
ガ、解除以來先方ハ相場ナシ、商ナシト報ズルノミデアル。事實法幣及ソ
レノ取極業務ニツイテハ一般的不安氣分濃厚トナリ、法幣手持筋ハソノ
處分ヲ計リツ、アリ、一方銀號筋ハ成ルタケ交換ノ取扱ヲ避ケテキル儀デ
アル。交換相場隔絶解除以來終始聯銀高持續、コレデ貿易管理ノ方デ殘存
法幣ノ最モ大キナ機能タルソノ貿易通貨性ヲ抑ヘテ行ケバ先行甚ダ有望、

S 1.1.1.0-54

5093

S 1.1.1.0-54

5092

548

聯銀券が從來小ウルサク惱サレテ來タブレミアム問題カラ解放サレル日モ
 遠クアルマイ。
 尙銀號ノ營業ニ就テハ從來知ラル、所甚ダ少カツタガ、ソノモウ一ツノ主
 要業務タル對上海送金爲替(申滙)ニツイテモ更ニ追求ノ興アルベク、租
 界封鎖ノ網ヲ潛ツテ邦人ガ滙申ヲ盛ンニ愚用シタト云フ噂ガ高カツタコト
 ナド、聯銀通貨工作ノ殘サレタル一ツノ穴トシテ注目スベキデアル。
 六月後半ノ相場表次ノ如シ

| June 16 | on London (F.R.B.) | on London (old note) | on N. Y. | on London (Shanghai) | Discount on old note | 滙申相場 | 足金相場 |
|---------|--------------------|----------------------|----------|----------------------|----------------------|------|------|
| 17 | 1/3.1/4 | 3.1/4 | 4.15/16 | 3.29/32 | + 1 | - 59 | 605 |
| 18 | 1/3.7/16 | 3.1/8 | 5.- | 3.15/16 | - 1 | - 60 | 595 |
| 19 | 1/3.1/2 | 3.1/4 | 5.1/8 | " | - 1 | - 59 | 605 |
| 20 | 1/3.11/16 | 3.1/8 | 4.3/4 | 3.57/64 | + 13 | - 51 | " |

S 1.1.1.0 -54

5094

549

| | | | | | | | |
|----|----------|--------|--------|---------|------|------|---|
| 21 | 1/3.7/8 | 3.3/8 | 5.- | 3.15/16 | + 4 | - 40 | " |
| 22 | 1/3.5/8 | " | 5.1/8 | 4.- | + 35 | - 45 | " |
| 23 | | Sunday | | | | | |
| 24 | 1/3.1/16 | 3.3/8 | 5.5/16 | 3.29/32 | + 25 | - 79 | " |
| 25 | 1/3.3/16 | " | 5.3/16 | 3.15/16 | + 12 | - 61 | " |
| 26 | 1/3.1/16 | " | 5.1/4 | " | + 4 | - 54 | " |
| 27 | 1/3.- | 3.1/2 | 5.5/16 | 3.57/64 | + 5 | - 53 | " |
| 28 | 1/2.- | 3.1/4 | 5.3/8 | 3.3/4 | + 5 | - 24 | " |
| 29 | 1/2.9/16 | 3.1/2 | 5.5/8 | 3.27/32 | + 18 | - 26 | " |
| 30 | | Sunday | | | | | |

S 1.1.1.0 -54

5095

二物價
 解放ニヨツテ先ヅ外國租界ヘ流入シタモノハ日用品、特ニ食糧品デ、野菜
 果物、肉類等約二割ノ低落ヲ來シ租界内外ノ平衡化ヲ示シテキル。ソノ他
 ノ商品ニツイテハ交流弗々、租界内ストツクニ對スル推定ノ的ガ外レテ意
 外ニ多カツタリ少カツタリ、需要モンレニ從ツテ豫想外ニ旺盛デアツタリ

(買・鹽酸) 貧弱デアツタリ (買・石鹼) シテ、物價ハ小波動ヲ見セツ、租界内外水準化シツ、アルト云フ所デアル。

思惑筋未ダ物ヲ握ツテ放サナイ様ダガ、先日來ノ綿糸布暴落デ泡沫的小物ハ大分ヤラレテ居リ、且今後ハ思惑ニ對スル我方ノ監視ガ徹底スルト思ハレルカラ、勿論樂觀放置ハ許サズトスルモ、從來ヨリ良化ヲ期待シ得ル尙租界内ノ自他倉庫利用ニヨル費用減ハ業者ニ喜バレテキルトコロデアアルガ、現在ノ混沌タル物價情勢ニ於テハ之等ノ好材料ガ必ズシモ物價低落トナラス候アリ、適應セル施策ノ必要トサル、所以デアル。

(尙第百二編五頁二行目所報「外國租界移轉ノタメノ届出既ニ三千件」トイフノハ内報筋ノデマデアツタ。取消。)

○綿糸布統制

| | | | |
|----------|-------|-------|-------|
| 十七日 | 二十一日 | 二十四日 | 二十九日 |
| 綿糸(二〇手) | 一、一〇〇 | 一、〇六〇 | 一、〇八〇 |
| 綿布(五種細布) | 四一 | 三七 | 三三 |
| | | | 三五、五〇 |

綿布統制最高價格四十一元ノトコロ(時報第一〇一號所報)上海安値ヲ映ジテ市場崩落、コ、ニ華北綿糸布商組合ハ本來ソノ目的トシテキタ基準價格制ヲトルコトナリ、六月二十五日左ノ如ク公告シタ。當月吻、實需仲間取引ノ許可ハ市場稍々正常化ノシルシト見ルベシ。

公 告

一市場價格ノ安定ニ鑑ミ六月十八日附決定ノ最高申合セ價格ヲ廢止シ茲ニ組合規約第十三條ニ依リ本週中ニ於ケル基準價格ヲ左記ノ通り設定ス

綿布「細布」一反ニ付國幣三拾七圓

綿 糸

| | | |
|---------|------------|--------|
| 十七番手 | 四十玉入一俵ニ付國幣 | 九百五拾圓 |
| 二〇番手 | 同 | 一千〇五拾圓 |
| 三二番手 | 同 | 一千貳百圓 |
| 四二番手(撚) | 同 | 一千四百圓 |

以上稅外條件

(一)基準價格トハ紡績ヨリ第一部會員ニ賣渡サルベキ最高價格トス

S 1.1.1.0 -54

5097

S 1.1.1.0 -54

5096

S 1.1.1.0 -54

550

(一) 會員間 (一部會員ヨリ二部會員ヘノ) ノ取引ハ右價格ニ對シ五分以内ノ融通ヲ認ム

(二) 二部會員ヨリ指定小賣者ヘノ賣渡値段ハ右標準ニ基キ可及的低位ニ行ハルベキモノトス

(四) 基準價格ハ毎週末之ヲ變更シ翌日ノ左記新聞ニ公告ス
京津日日、華北經濟、庸報

ニ緊急對策ノ内左記ノ通り一部解除ス

(一) 現物取引ノ外ニ當月物取引ヲ許可ス

(二) 實需ニ基ク仲間取引ヲ許可ス

但シ相場再ビ暴騰ノ場合ハ更ニ全面的緊急對策ノ實施ヲ行フ用意アルモノトス

昭和十五年六月二十五日

華北綿糸布商組合
天津支部

S 1.1.1.0 -54

5098

551

今回ノ暴落ニヨリ外國租界内思惑筋デ倒レタモノ續出シテキルガ何レモ証出シノ小商人デアツテ、大手筋動搖迄ニハ至ツテキナイ。上海ト異ツテ影響ガ少イノハ、(1)モトモト商ノ量ガ少イコトト、(2)年初以來ノ巨利ハ今日ノ小損ヲ補ツテアリ余ルユトニアリ、六月々末受渡モ無事終了。一方邦人洋行筋ハ自肅以來久シク今度ノ下落デドウカウト云フ所ハ一軒モ無イ様デアル。

○棉花關係三項

一 外棉輸入許可

六月二十八日興亞院華北連絡部カラ外棉輸入許可ノ旨發表ガアツタ。ソノ要旨次ノ如シ。

(1) 紡績六割操業ヲ維持スルタメニ外棉輸入ヲ許ス。現在四割操業。外棉需要量年五六十ピタルト豫想サル。

(2) 右輸入ハ綿糸布輸移出トリンクスルヲ原則トシ、華北綿糸布商組合ニ之ヲ取扱ハシム。

リンクトナレバ實際ニハ上海ガ相手トサレル譯ダガ、北支ニ比シテ綿糸布

S 1.1.1.0 -54

5099

上海安、棉花上海高ノ今日、右外棉輸入ノ具体化迄ニハ相當ノ困難ガアル
尙外棉輸入許可實現ノ曉ハ、從來銀號ヲ通ジテ行ハレテキタ分ハ（第九十
九號所報）當然禁止サルベキデアロウ

ニ七月分棉花買上價格

北支棉花買上價格七月分發表、六月ヨリ各五元安

(1) 細毛（三等標準品）天津、青島紡績渡）一四〇元（前月一四五元）

(2) 粗毛（二等品）一二九元（前月一三四元）

ニ北支粗毛棉配給統制

北支棉花買付配給統制ハ從來細毛ノミニツイテ行ハレテキタガ、昭和十五年棉花年度（本年九月ヨリ明年八月マデ）ヨリ粗毛ニツイテモ北支棉花協會中心ニ統制ヲ行フ旨ノ通達ガアツタ。

○旅客攜帶金制限（附、邦人渡航制限ノ影響）

日滿支間旅客攜帶金ノ制限ガ更ニ引下ゲラバタ。

(1) 日支間往復共現金ハ二〇〇圓。從來日本ヨリ北支向旅費ハ爲替管理不票許

可限度五〇〇圓マデハ現金攜帶モ認メテレキタガ、今回現金ハ二〇〇圓ニ引下ゲ、限度ハ不變更トシテ差額ハ信用狀、送金爲替トセシムル事ニナツタ。（七月一日ヨリ實施）

(2) 滿支間現金攜帶制限額ハ出入トモ五十圓ニ引下ゲ。（六月廿四日ヨリ實施）
尙過般來實施中ノ邦人渡航制限ノ效果漸ク現ハレ、旅客約三割減、船會社、鐵道、旅館、ソノ他接客業ニハ直接ノ影響ガ現ハレ始メテキルガ、從來ガ狂氣的好況デアツテソレガ漸ク常態ニ入ツタト見ルベク、コノ際各般ニ亘リ邦人共喰營業ガ整理サレルノハヨイコトデアアル。

聯銀券増設防止ノ觀點カラ云ツテモ、從來ノ入津邦人月五千人ナリシモノガ最近ハ三千二百人、一人旅費五〇〇圓トシテ一八〇〇人減テ月九〇萬元ノ減年額意千八十萬元トナリ、之ニ他ノ各地分ヲ加ワレバ相當ノ效果アリト云フコトガ出來ル。

S 1.1.1.0 -54 5101

S 1.1.1.0 -54 5100 552

○五月中天津卸賣物價指數（一九二六年）

| 總指數 | 一九二六年 | | |
|--------|--------|--------|--------|
| | 五月 | 四月 | 昨年五月 |
| 食糧品 | 四四四、四三 | 四三一、三二 | 二〇三、〇三 |
| 衣服及其原料 | 五五一、九二 | 四三一、五四 | 一九八、二一 |
| 金屬 | 八四七、九〇 | 七五〇、七八 | 三五〇、一五 |
| 建築材料 | 三九五、五三 | 三八五、四三 | 二四四、六一 |
| 燃料 | 三三八、四五 | 三一、三七 | 二三二、七五 |
| 雜品 | 四〇六、九一 | 三八八、五九 | 二二一、八二 |
| 總指數 | 四八二、二三 | 四四一、五六 | 二二六、九四 |

當地物價依然騰勢ヤマ不。遂ニ昨年ノ二倍強トナル

○雜錄

河村支配人、天津日本商工會議所議員改選ニ當リ、七組合ヨリ推薦サレテ立候補。開票ノ結果最高點ニテ當選。

11

營店コノトコロ租界隔絶解除、引越、現銀問題、輸入管理實施、半期決算、選舉ト天津中ノ問題ヲ一手ニ引受ケテ大童デアル。爲ニ野戰晝夜銀行ノ稱アリ。英租界店舖目下銳意修理工事中。増員、住宅問題、物價騰貴ト發展期天津ニハ問題ガ多イ。

(G. H.)

12

S 1.1.1.0 -54

5103

S 1.1.1.0 -54

5102

553

東亞局長

機密第一〇五八號

昭和十五年七月五日

情報部長

外務大臣 有田 八郎 殿

在天津 總領事 武藤 義



第一課

昭和十五年七月廿四日接
別紙添付



天津英佛租界隔絶ノ影響等調査ニ關スル件

本件ニ關シ營商經濟部ニ於テ調査セル結果別紙ノ通ニ付右御参考迄
報告申進ス

本信寫送付先 南大 北大 張家口 濟南 青島 上海 山海關
唐山 塘沽 芝罘

S 1.1.1.0 -54 5104 554

一 天津英佛租界隔絶ノ及ホシタル一般的影响

天津ニ於ケル抗日共產分子ノ根絶及租界ノ敵性艾除ノ爲斷行セ
ラレタル英佛租界隔絶ハ實施一ケ年ニシテ軍當局ノ絶大ナル努
力及官民ノ熱烈ナル協力ニ依リ所期ノ目的ヲ達シ解除ヲ見タル
次第ナルカ之カ當地並北支經濟界ニ及ホシタル影響ハ全租界カ
歐米各國權益ノ據點タルノミナラス過去ニ於テ當天津ノ商業中
心地タル地位ヲ占メ居タルヲ以テ頗ル複雑多岐ナルモノアリタ
ルモ其ノ概要左ノ如シ
先ツ金融界ニ關シテハ橫濱正金銀行、朝鮮銀行ヲ始メ聯合準備
銀行、河北省銀行等ノ租界外轉出ニ加ヘ隔絶後間モナク實施セ
ラレタル聯銀ニ依ル輸出爲替集中制ノ全面的強化ノ結果從來爲
替業務ニ於テ壓倒的優勢ヲ維持シ居タル外國銀行及支那側銀行
ノ一部ハ業務頗ル閑散化シ銀號モ亦取引ノ縮少、撥嗎（註帳簿
上ノ振替ヲ爲スニ用ユル小切手）ノ決済困難等ニ伴ヒ租界外ニ

S 1.1.1.0 -54 5105 555

專出セルモノ續出シ其ノ數五十餘ト稱セラレ本據ヲ移點セザシ
モ出張所ヲ伊太利租界日本租界華街ニ開設スル等全面的變化ヲ
見金融機構ノ中心ハ租界外ニ移行スルニ至レリ斯クシテ租界内
ニ殘存セル金融業務ハ外國銀行ノ舊法幣建輸入爲營業務及支那
側銀行、錢舖筋ノ上海送金等ニ局限セララルコトナリ然ルニ
又最近無爲替轉移入ニ對スル許可制實施セラレタルヲ以テ舊法
幣爲替市場ハ今後一層縮少後退スヘク當地金融市場ニ於ケル英
佛租界ノ支配性ハ最早殆ト喪失スルニ至レルモノト謂フヲ得ヘ
シ

通貨ニ關シテハ英佛租界當局カ我方ノ聯銀券流通工作ニ對シ非
協力的態度ニ出テ居タルコト又隔絶繼續ノ一原因ヲ成シタルモ
隔絶ニ依リ租界内法幣ト外部トノ連絡遮斷セラレタル爲法幣ニ
對スル人氣不安トナリ租界封鎖當時打歩ハ聯銀券安百四十圓見
當ナリシモ八月以來聯銀券高ニ好轉セリ尤モ本年一月ニ至リ舊

S 1.1.1.0 -54

5106

556

法幣爲替ニ依ル麥粉等ノ輸入増ノ爲右打歩ハ等價程度トナリ爾
後大体保合状態ナルモ日常通貨トシテハ流通高極度ニ收縮セラ
レ居リ既ニ客年十二月ヨリ英佛工部局ハ聯銀券ニ依ル公租等ノ
收納ヲ認メサルヲ得サルニ至レリ
次ニ貿易上ニ及ホシタ影響トシテハ隔絶ニ先ダテ日本側商社ハ
全部租界外ニ轉出シ特三區等ニ於ケル早急不備ナル碼頭、倉庫
等ニ倚リツツモ圍「ブロック」貿易ハ全部租界外ニ於テ取扱ハ
ルルニ至リタル結果租界内ノ碼頭倉庫ハ第三國及中南支貿易ノ
一部ニ利用セララルノミナレリ尤モ本邦ヨリノ輸出品累増ニ加
ヘ荷捌不良、置場不足等ノ爲今年初頭以來租界外ハ異常ナル滯
貨状態ヲ現出セリ第三國貿易ニ關シテハ聯銀ニ依ル爲替策中劇
ノ趣旨達成即チ外貨取得ノ見地ヨリ豚毛、毛皮、獸腸等ノ租界
内壓搾梱包工場ヘノ搬入及英佛租界碼頭ヨリノ積出ヲ認メタル
ヲ以テ交通不便依ル諸掛ノ増壽、金融梗塞等ニモ拘ラヌ相當量

S 1.1.1.0 -54

5107

557

ノ輸出ヲ見第三國貿易ニ對スル外商ノ取扱高ハ客年度ニ於テ約
八割五分ニ達シタリ之ニ反シ日本側商社ハ輸出品加工工場ノ利
用不能ナリシ爲著シク不利ナル條件ニ置カレ居リタリ
商取引ニ及ホシタル影響トシテハ從來租界カ商業中心地タル地
位ヲ占メ居タル爲隔絶ニ依ル交通及物資ノ交流制限、代金決済
ノ不便等ハ租界内外ノ取引ヲ著シク困難ナラシメ市面ノ蕭條萎
縮甚タシク之カ影響最モ大ナリシ支那側群小商舖、錢舖ヲ初メ
トシ獨商及米商等ニシテ租界外ニ移轉若ハ出張所ヲ設ケタルモ
ノ續出シ租界内取引ハ隔絶前ニ比シ大体三分ノ一ニ減少セリト
稱セラレ更ニ水災及歐洲大戰勃發後ハ一層衰微傾向ヲ示現セリ
特ニ佛租界 梨棧一帶ノ商店街娛樂街地帯ハ隔絶中頗ル寂寥化
シ昔日ノ面影ヲ止メサルニ至レルニ反シ日本租界及華街特ニ南
市、東馬路一帶ハ忽チニシテ往年ノ繁榮ヲ恢復セル觀ヲ呈シ特
二區又相當ノ股賑ヲ示セリ
租界内企業ニ關シテハ毛織、絨氈、榨油工場等何レモ職工ノ通

558

5108

S 1.1.1.0 -54

勸難、食料燃料ノ不足、原料ノ入手難、工賃ノ昂騰等ノ爲異常
ナル困難ニ置カレ五、六割ノ操短状態ヲ餘儀ナカラシメタリ
物價ニ對スル影響トシテハ租界内消費物資ノ搬入杜絶シ野菜肉
類ノ如キモ我方當局カ特ニ佛國魚菜市場ニ運搬ヲ許可セル一定
數量ノミナリシヲ以テ全般の品不足ヲ來シ租界外ニ比シ非常ナ
ル購買ヲ示セリ尤モ外國人需要ノ雜貨類ハ本邦品ノ香港若ハ上
海向輸出セラレタルモノヲ海路ニ依リ相當量移入セラレタル爲
些シテ不足ヲ示サザリシモ之レ又價格ハ租界外ニ比シ遙ニ割高
トナリ居タリ之ヲ要スルニ隔絶一ヶ年餘ノ間ニ於テ金融、爲替、
通貨、貿易、商工業、物價等各方面ニ亘リ租界ノ經濟的敵性排
除ノ爲ノ諸施策ハ我方貿易業者及華人業者カ幾多ノ不便犠牲ヲ
忍ビ皇軍ノ隔絶目的貫徹ニ完全ナル協力ヲ吝マザリシコト相
俟チ異常ナル効果ヲ現ハン以テ英佛租界ノ優勢ナリシ地位ヲ窮
追シ今後我方ニ對スル協力的態度ヲ執ラサル限り存立ノ餘地ナ

559

5109

S 1.1.1.0 -54

キニ至ラシメタル次第ナルカ更ニ東亞新秩序下ニ於ケル租界問題ノ合理的徹底的解決ノ爲ノ一定段階トシテ果シタル歴史的使命並其ノ意義ハ洵ニ甚大ナルモノアリト謂フヲ得ヘシ

ニ英佛租界ノ經濟的地位ノ隔絶前

英佛租界ハ開港以來今次事變ニ至ル迄約八十年ニ亘リ歐米各國ノ經濟活動ニ對スル據點基地トシテ育成培養セラレタルモノナルカ輸出入貿易ヲ通シ奧地農村ノ末端ニ至ル迄無數ノ觸手ヲ媒介トシ其ノ勢力ヲ滲透セシメ以テ天津ヲ中心トスル經濟圈ノ中樞的支配的地位ヲ保持シ來リタルモノナリ從テ銀行、商社中一流ノモノハ殆ト悉ク租界内ニ集中シ倉庫、碼頭、輸出品加工工場等優秀ナル施設整備セラレ歐米勢力ニ依存從屬セル支那側銀行及之ニ附隨セル銀號並ニ支那側問屋筋又概ネ租界内ニ本據ヲ構ヘ日本側銀行、船會社、一流商社等モ亦商業活動ノ必要上租

S 1.1.1.0 -54 51:10 560

界内ニ專務所ヲ設クルノ餘儀ナキ状態ニ在リタリ然ルニ事變後北支ニ於ケル情勢ノ根本的變化ニモ拘ラス英佛租界當局ハ本國政府ノ援蔣政策ト相俟テ治安、政治、經濟各局面ニ於テ我方ニ對スル協力的態度ヲ肯セス租界内ノ恣意的活動自体カ北支建設途上ニ於ケル一大障害タリシモノナリ

2. 隔絶 後

隔絶後ハ日本側銀行、商社ノ租界外轉出ヲ初メトシ聯銀系統支那側銀行及錢舖並店舖ノ租界外移轉又ハ出張所開設、交通及物資交流ノ制限等ニ依リ商取引全面的ニ萎縮シ英佛租界カ從來占メ居タル支配的地位ハ喪失セシメラルト共ニ商業中心ハ完全ニ租界外ニ移行スルニ至レリ尤モ今般隔絶解除セラレ租界内ノ優秀ナル既存諸施設カ内外人ニ利用セラルル外日華人ノ居住營業等可能トナリタルニ伴ヒ再ヒ或ル程度ノ繁榮豫想セララルモ最早右股賑ハ單ニ外面的ノモノタルニ止マリ英佛租界ノ從來ノ優越性ハ本國政府

S 1.1.1.0 -54 51:11 561

ノ趨勢ト共ニ維持シ得サルモノトナリ究極的ニハ東亞新秩序下ニ於ケル合理的境域タラズンハ巴マサルモノタルヘク之カ性質ヲ根本的ニ變改セラレタリ

三、隔絶期間中ニ於ケル天津人口動態

ノ邦人々口（第一表）

總數ハ第一回隔絶前タル昭和十三年十一月末現在ノ三二、〇六八名ヨリ本年五月ノ五〇、六八八名ニ一八、六二〇名ノ増加ヲ示シ居ル處英佛租界内人口ハ第一回隔絶ハ同時ニ直チニ減少シ初メ同年十二月末ハ前月末ニ比シテ三一四名ヲ減シテ二五七名トナリ以後暫時増勢ヲ示セルコトアルモ概シテ減少傾向ヲ辿リ八月末以降皆無トナリテ隔絶直前ニ至レリ尙本年二月以降佛租界居住邦人三六名トアルハ第一表備考②ニアル如ク實上日本租界ニ算入セラルヘキ數字ナリ

日本並伊太利租界以下華街ニ至ル地域ニ於ケル人口ハ全部増加シ

S 1.1.1.0 -54

5112

562

特ニ華街ハ十三年十一月末ニ比シ本年五月末 一一、二四九名ノ激増ヲ示シテ同期間中ノ増加値カニ三、九七六名ニ止リタル日本租界ノ収容力飽和状態カ主トシテ華街ニ其ノ捌口ヲ見出シタルコトヲ物語リ居レリ

2. 華人々口（第二表）

昭和十三年十二月末ヨリ十四年四月迄ニ總數ニ於テ一四二、七六七人ヲ増加シ居ル處特ニ激増セル地區ハ日界二三、〇七六名（一月末迄）英界三〇、〇〇六名（一月末迄）水上警察署管内ノ一〇、一二五名及華街ノ六七、一八一名ナリ

3. 第三國人々口（第三表）

昭和十三年十二月末ヨリ同十四年十二月末迄ノ一ケ年間ニ總數ハ一、〇二七名ヲ増加シタル處各國別ニ見レハ英、米、佛、蘇各國人ハ激減シ白系露西亞 其他小國人人口ニ激増シ居レリ

S 1.1.1.0 -54

5113

563

第一表

天津邦人口動態 (各月末現在)

| 日 | 界 | 佛界 | 英界 | 伊界 | 特一區 | 特二 | 特三 | 特四 | 華街 | 合計 |
|--------|--------|------|-----|-----|-------|-----|-------|-----|--------|--------|
| 13年11月 | 20,958 | 404 | 167 | 102 | 1,535 | 232 | 1,920 | 606 | 6,144 | 32,068 |
| 12 | 22,997 | 142 | 115 | 122 | 1,791 | 265 | 2,075 | 600 | 6,624 | 34,731 |
| 前月比増減 | 2,039 | -262 | -52 | 20 | 256 | 33 | 155 | -6 | 480 | 2,663 |
| 14年1月 | 23,859 | -109 | 50 | 125 | 1,700 | 333 | 2,207 | 603 | 7,486 | 36,470 |
| 2 | 24,892 | 6 | 45 | 111 | 1,725 | 311 | 2,192 | 613 | 7,802 | 37,697 |
| 3 | 24,066 | 80 | 47 | 136 | 1,755 | 325 | 2,295 | 681 | 8,305 | 37,690 |
| 4 | 24,680 | 105 | 41 | 154 | 1,924 | 361 | 2,310 | 810 | 9,791 | 39,776 |
| 5 | 25,602 | 96 | 42 | 156 | 1,503 | 302 | 2,464 | 715 | 10,651 | 41,531 |
| 6 | 26,176 | 35 | 4 | 159 | 2,418 | 334 | 2,475 | 758 | 10,612 | 42,971 |
| 7 | 26,596 | 24 | 4 | 155 | 1,289 | 320 | 2,661 | 706 | 12,569 | 44,324 |
| 前月比増減 | 420 | -11 | - | -4 | 1,129 | -14 | 186 | -52 | 1,957 | 1,353 |
| 8 | 26,596 | - | - | 155 | 385 | 283 | 2,660 | 706 | 12,569 | 43,354 |

5.1.1.0-54

5114

564

| 9 | 不 | 群 | 19,096 |
|-------|--------|----|--------|
| 10 | 12,756 | - | 139 |
| 11 | 20,315 | - | 146 |
| 12 | 21,133 | - | 157 |
| 15年1月 | 26,614 | - | 163 |
| 2 | 22,400 | 36 | 171 |
| 3 | 24,091 | 36 | 191 |
| 4 | 24,851 | 47 | 201 |
| 5 | 24,932 | 39 | 191 |

(備考)

- (1) 總領事館警察署調
- (2) 本年二月以降佛界居住者ハ日界秋山街ニシテ出入可能ニシテ佛租界トハ隔絶セラレ居ル廣義館 興亞寮居住者ノミ(二月以前ハ日界中ニ含マル)
- (3) 解除後英佛界居住届出者6月24日現在ニテ無シ

6.1.1.0-54

5115

565

第二表

天津華人人口動態 (各月末現在)

| 日 | 日界 | 佛界 | 英界 | 伊界 | 特界 | 一特 | 二特 | 三特 | 本國華人 | 華 | 街 | 合 | 計 |
|----------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|-------|------|---------|-----------|------|---------|---|
| 13年2月27日 | 16271 | 91146 | 809 | 7,958 | 45,777 | 733 | 58020 | 505 | 2,639 | 1,092 | 5571 | 546,698 | |
| 14年4月5日 | 23875 | 39576 | 81515 | 82745 | 65156 | 60720 | 63012 | 7641 | 159,738 | 1,469,665 | | | |
| | | (一月末) | | | | | | | | | | | |
| 增 | 23,076 | 3,484 | 30,006 | 5,869 | -126 | 3,027 | 12510 | 125 | 67,181 | 142,767 | | | |
| 減 | | | | | | | | | | | | | |

備考 總領事館警察署調

S 1.1.1.0 -54

5116

566

第三表

天津第三國人口動態 (各月末現在)

| | 英 | 米 | 佛 | 伊 | 德 | 獨 | 白 | 波 | 白 | 印 | 希 | 其他 | 合 | 計 |
|--------|--------|-------|------|----|-------|-----|-----|-----|------------|-----|----|-----|-------|---|
| 13年12月 | 2,772 | 1,079 | 898 | 91 | 1,070 | 466 | 83 | 5 | 767 (無國籍人) | 446 | | | 7,675 | |
| | | | | | | | | | 1,213 | | | | | |
| 14年12月 | 1,438 | 400 | 319 | 92 | 718 | 461 | 144 | 118 | 4,414 | 96 | 70 | 432 | 8,702 | |
| | | | | | | | | | 5,012 | | | | | |
| 增 | -1,334 | -679 | -579 | 1 | -352 | -5 | 61 | 115 | 3,799 | | | | 1,027 | |

(備考)

總領事館警察署調

S 1.1.1.0 -54

5117

567

將來ニ關スル意見

英佛租界隔絶後ニ於ケル新局面ハ歐洲情勢ノ急轉回ニ伴ヒ益々吃緊適切ナル對策ヲ要請セラレ居ル處直チニ發生スヘキ問題トシテハ日英、日佛協定事項實施ニ關スル英佛當局ノ動向ヲ監視スル外、外交商筋ノ投機思惑行爲ノ取締、金融通貨政策ニ於ケル外國銀行及錢舖筋等ノ舊法幣使用問題、海關ノ把握強化ニ依ル密輸防止、租界内居住營業日支人ノ誘導問題等ナルモ東亞新秩序建設ノ進展ニ伴ヒ英佛租界ノ存在自體カ益々非合理的トナル趨勢ニアルニ鑑ミ前記諸問題ノ處理ニ當リテモ之カ全面的關聯ヲ考慮シ租界自體ノ徹底的合理的改變即チ最高度ノ目的ヲ志向シツツ施策シ行クヘキモノト思料セラル

當面考慮スヘキ經濟的問題乃至施策トシテハ大要左ノ如キモノナ
ルヘシ

(一) 投機思惑乃至經濟攪亂行爲ノ取締

北支物價高ノ現状ニ鑑ミ英佛租界ノ特殊環境タルヲ利シ外支商

S 1.1.1.0-54

5118

568

筋カ物資ノ買占賣惜ミ等ノ攪亂行爲ニ出ツル虞多分ニ存スルヲ以テ若シ斯ル徵候アリル場合ハ之カ取締ニ付英佛當局ニ對シ積極的協力方要請スヘキコト

(二) 舊法幣流通禁止及舊法幣建爲替問題

聯銀券流通促進政策ノ進展及舊法幣ノ南方逃避等ニ伴ヒ租界内ニ於テ^{伊魯}流通シツツアル法幣ノ數量ハ著シク減少シ居ルモ尙舊法幣幣ト聯銀券ノ交錯點タル錢舖ニ於テ之カ交換ニ打歩ヲ附シ聯銀券ノ實質的價值ヲ低下セシメツツアル現状ナルヲ以テ之カ流通禁止策ヲ一層強化シ得ル様對策講究スヘキコト

但シ右舊法幣^{流通舊法幣}建爲替入爲替ト密接ナル關聯ヲ有シ現在聯銀券ノ外貨代替性ノ限度範圍ヲ考慮スルトキハ右爲替市場ノ存在ハ北支必需物資ノ手當上或ル程度已ムヲ得サルヤニ思考セラルル次第ナル處既ニ六月廿六日ヨリ無爲爲替輸入ノ許可制實施セラレ從來ノ如キ放恣ナル輸入狀況ハ是正セラルルコトトナリタルモ外

S 1.1.1.0-54

5119

569

支商ノ實際取引ニ就テ監視警戒ノ手ヲ緩メサルコト
③海關ノ把握強化ニ依ル密輸防止ノ徹底
租界交通制限ノ解除ニ伴ヒ舊法幣ヲ始メ其ノ他密輸物資ノ流出
入比較的容易トナレルニ乘シ此等攪亂行爲ヲ爲ス者ナキヲ保セ
サルヲ以テ海關日本人職員ノ増強竝ニ其ノ指導力ヲ一層強化セ
シムルコト

④日本人ノ居住營業及諸施設利用問題

邦人ノ英佛租界ニ於ケル居住營業問題ハ一面租界外ニ於ケル住
宅難、倉庫置場難ノ緩和タル性質ヲ有スルモ國策ニ副ハサル進
出ハ之ヲ嚴ニ抑止スル爲各關係機關協力シ其ノ動向ヲ注意スル
ト共ニ更ニ積極的ニ邦人勢力ノ増強ヲ我方租界對策究局ノ公正
ナル目的ニ合致セシムル様誘導スルコト
尙特三區新都市計畫ノ進展狀況ニ依リテハ全計畫ト英佛租界對
策トノ關聯ヲ更ニ改メ考究ノ要アルヘキコト

S 1.1.1.0 -54

5120

570

⑤邦人商社ノ第三國貿易進出問題

租界内輸出加工工場利用可能トナリ邦人商社ノ第三國貿易進出
ニ對スル條件良好トナリタルヲ以テ各商社ノ輸出土産品ニ對ス
ル技術的研究等ヲ一層促進セシムルト共ニ此ノ際多少ノ犠牲ヲ
拂フモ積極的乘出ヲ勸奨シ特ニ獨逸商社等カ輸出貿易困難トナ
リ居ル情勢ニ鑑ミ之カ利用策ヲ考究スル等我方商社ノ最モ立遅
レ居ル部面ノ克服ニ努力スルコト

⑥物資搬入問題

一般物資ノ搬出入ハ自由トナリタルモ羊毛、麻、毛皮等輸送ヲ
禁止セラレ居ル軍需調辦物資ノ密搬入等ニ就テハ慎重對策ノ要
アルヘキコト

S 1.1.1.0 -54

5121

571

東亞
第一號

機密第一〇六二號

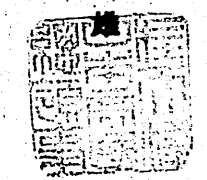
昭和十五年七月五日

在天津
總領事 武藤 義

外務大臣 有田 八郎 殿

天津日本租界及支那街間鐵門開放其ノ他
ニ關スル件

本件ニ關シ當館警察署長ヨリ別紙寫ノ通り報告アリタルニ付御參考
迄報告申進ス



天津視子

昭和十五年七月六日接受

中

在天津日本總領事館

S 1.1.1.0 -54

5122

572

天書高秘收第二三二六號ノ一

昭和十五年七月五日

在天津總領事館警察署長
外務省警風田 島 周 平

在天津總領事武藤義雄殿

天津日本租界及支那街間鐵門開放其ノ他
ニ關スル件

本件ニ關スル狀況左記ノ通り何等御參考迄報告申進ス

一、今奉變以來租界警備ノ必要上日本租界福島、漢路、須磨、明石、
春日、芙蓉、榮、橋立、扶桑、旭（東方飯店通）各街ト支那街境

在天津日本總領事館

S 1.1.1.0 -54

5123

573

界ノ鐵門ハ當館警察警備ノ任ニ當リ夜間ハ之ヲ閉鎖シ居リタルガ
英佛租界隔絶解除サレ且治安全ク恢復シタル今日其ノ要ナキモノ
ト認メ當館ニ於テハ軍備ト連絡ノ上六月三十日ヲ期シ一齊之ヲ開
放セリ
ニ六月二十日英佛租界隔絶解除後引續キ舊檢問所ニ於テ兩界出入者
ノ監視及交通量等ノ調査ニ服務シ居リタル我警備兵ハ六月廿七日
午後十一時警備打切ノ命ニ接シ何レモ原隊ニ引揚ゲタリ

以上

在天津日本總領事館

S 1.1.1.0 -54

5124

574

0356

REEL No. A-0262

アジア歴史資料センター

東京局

第一課

機密第一。八七號

昭和十五年七月八日

在天津

總領事

武藤義



昭和十五年七月廿六日



天津社子

外務大臣 有田 八郎 殿

在津國共両党ノ英佛租界隔絶
解除ニ對スル反響ニ関スル件
本件ニ関スル當館警察署長報告何等御参考並別
紙ノ通り報告申進ス

本信寫送付先
北火 南火 北總 上海 青島

S 1.1.1.0 -54

5125

575

天警特情第二三號

昭和十五年七月五日

在天津總領事館警察署長

外務省警視 田島周平

在天津總領事武藤義雄殿

在津國共兩黨ノ英佛租界隔絶
解除ニ對スル反響ニ関スル件

客年六月十四日以來ノ英佛租界隔絶ハ英佛側カ
我方ノ租界治安問題現銀問題等ニ関スル要求ヲ
受諾シ從來ノ援蔣態度對日敵性著シク是正セラ

6 1.1.1.0 -54

5126

576

レタルニ伴ヒ客月二十日隔絶以來一年有餘ニシ
テ解除セラレタル模様ニシテ就中英佛側ノ庇護下ニ
響ヲ與ヘタル模範ニシテ抗日策動ニ狂奔
兩租界ヲ唯一絶好ノ足場トシテ抗日策動ニ狂奔
シ來レル國共分子ハ重大危機ニ追立テラレ六
月二十六日中共天津市委于芝生暗殺事件ハ中共
ニ於ケル変名武詩魂最近中共側ニ於テハ本名カ
汪派ニ加盟セルコトヲ知リ叛逆分子トシテ九
テ口團黒斧隊員ヲシテ暗殺セシムトシテ九
日茂川公館工員郭懋芝暗殺事件ハ元復興社員
同社員ニ依リ殺害セラレ等苦肉ナル正工員
ノ強行ト認メラルモ此等分子ノ焦躁動搖ハ覆ヒ難
キモノアル處最近當署ニ於テ謀知セル左記情
報ハ在津國共黨ノ英佛租界隔絶解除ニ對スル

6 1.1.1.0 -54

5127

反響ノ一端ヲ窺ハル、ニ付御参考迄報告申進ス

記

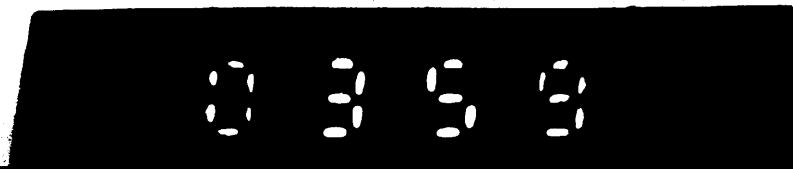
一 國民黨分子ノ言動
租界隔絶解除ハ英佛當局ノ態度急変テ其ノ權
益ノ擁護モ日本側トノ抗争モ出來ナイ状態ニ
立至ルハカリテナク而カモ一變シテ親日トイ
フ形勢ヲ醸シ出シテ了レハ甚ク吾人ノ遺
憾トスル處テアル英佛力戦爭不利ニ陥リ極東
ノ事態ニ力ヲ致ス餘裕カ無ク十ツタメテハ
アラウカ併シ道義外交ハトコ迄モ堅持サレホ
ハナラヌモテアルニ今ヤ信義ヲ破テ日本ノ
要求ヲ容シテシマツタ是レニ依テ外力ニ依存
シテ立タウトスルコトノ持ムニ足ラヌカ判
ル本來カラ言ヘハ吾々ハ支那政府ノ官吏テア
ルカラ租界當局ハ當然吾々ヲ保護スル責任カ

S 1.1.1.0 -54 5128

577

二 國民黨機關ノ轉移說
國民黨駐津機關ハ英佛側ノ庇護ヲ失ヒ策動不
能ニ陥リ而カモ刻下環境最モ險惡ナ情勢ニ立
至リタル為メ密令ニヨリ其ノ機關全部ハ與地
へ移ルコト、ナリ其ノ移轉先等ニ関シテハ各
現ヲ期セントシテキル
度ノ隔絶解除ヲ楔機トシテ逐次其ノ意圖ノ實
支配下ニ置カナイ要スルニ日本ハ租界ヲ自己ノ
見脱ス答カナイ要スルニ日本ハ租界ヲ自己ノ
機ニ際會シタノテ日本力此ノ十載一遇ノ機ヲ
念シ天津ヲ重要視シタ時恰カモ英佛敗戦ノ好
奇異トモシナイ日本ハ從來北支ノ特殊化ヲ希
日本ノ協定ハ吾々ハ疾ウニ豫想シテキテ今更
ニ對シ何等便宜ノ供與ヲ見ナイ最近ノ英佛對
カル然ルニ從來名ノミニテ其ノ實伴ハス吾々

S 1.1.1.0 -54 5129



三 共產党側ノ言動

天津市委員李鉄山ノ講演要旨

六月二十四日 共產党天津市委員李鉄山ハ

學聯會例會ニ於テ租界隔絶解除問題ニ関シ

左記要旨ノ講演ヲナセリト

曰日本國內ハ危機迫リ其ノ軍閥ハ窮困未路

ニ類シ焦躁和平ヲ希求スルモ遂ニ得ルコト

カ出來ナイ日本ハ今日其ノ所謂對支攻策ナ

ルモノヲ急速ニ變更シ日支戰爭ノ終熄ヲ圖

テ其ノ國內ノ重大危機ヨリ遁レヨウト躍起

トナツテ居ル日本ノ對外政策變換ノ動機ハ

一ハ日本自體ノ危機ヨリ遁レニカクメ又一ハ

ハ國際情勢ノ急變即チ英佛聯合軍ノ敗戦佛

軍ノ降伏獨伊勢力ノ勃興等ヲ見テ日本ハ東

亞支配權ノ確立ハ今ナリトナシ英佛ニ對シ

テハ日獨伊協同シテ威嚇ヲ與ヘ英佛ヲシテ

讓歩止ムナキニ至ラシメツ、アルト共ニ援

蔣ルト東亞ニ於ケル據地ヲ日本ノ有ニ歸

セシムヘク侵略ヲ企圖シテキルソレハ日本

カ安南緬甸ニ兵ヲ進メテキルノカ何ヨリ造

カナ証據ニアル猶ホ日本ハ現在支那ニ對シ

テ政治的ニ種々苦慮シテ支那ノ抗戰員ニシ

テ動搖氣配ニアル者ニ對シ轉向降伏セシメ

ント企圖シツ、アル更ラニ滑稽ナハ日本

ハ獨逸ノ所謂電擊戰術ヲ用ユル積リテ其ノ本

僅カハカリノ兵力ヲ寄セ集メ重要地點ニ向

テ進撃シ支那政府ヲシテ城下ノ盟ヲ誓ハセ

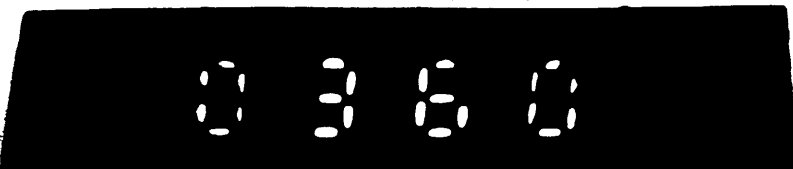
S 1.1.1.0 -54

5131

S 1.1.1.0 -54

5130

578



カヲ隔絶解除後ハ日本ハ必ス獨占的ニ租界
内ヘ日本カ北支ノ治安及經濟政策ノ遂行ニ遺
憾ナキヲ期スルハ毫ヒ疑フ餘地カ無イ
猶ホ敵ノ宣傳スル正義ノ主張トカ寛大ヲ
自トスルトカイフノハ徒ラニ人ヲ欺瞞スル
モノタルニ過キナイ最後ニ各同志及民衆諸
君ニ申シテ置キタノハ日本ノ狂暴的宣傳
ク我党ノ活動ヲ絶滅スルトイフノテアル
カ是レナトハ彼レ日本カ自ラ欺イテ是レ
氣安メニシヨウトノ鎖痛頓服劑見タナモ
ノ夕天津ニハ百數十萬ノ民衆カ居ル天津ニ
ハマダノ支那人カ澤山居ルハ我党
ノ抗戰活動ハ決シテ跡ヲ絶ツ日ハ無イテ

S 1.1.1.0-54 5133

抗戰ヲ捨テ、日本ニ屈服サセヤウト考へ最
近ハ「日支提携」ニ建設スルカカ
才題目ヲ唱へ出シ支那政府ヲ誘惑シテ抗戰
ヲ放棄サセヤウト躍起トナツテ居ルカ何等
ノ反響モ無ク遂ニ夢想ニ終ラシテアル
天津租界問題ハ日本カ英佛ヲ威嚇シテ遂ニ
讓歩解決ヲ見ルニ至タモテ是レハ確カニ
日本ノ勝利ト謂ヒ得ヘク同時ニ英佛ハ北支
ニ於ケル權利ト謂ヒ得ヘク天津租界ヲ保持シテ居ル
故ニ英佛カ現在モ天津租界ヲ保持シテ居ル
トイフノハ所謂有名無實トイウベキモ由
アル英佛ノ對日秘密協定ノ詳細ハ知ルニ由
ナイカ事實上カラ觀テ租界ノ治安問題ニ関
シテハ日本ハ完全ニ其ノ維持權ヲ獲得シタ
更ラニ天津租界ハ北支經濟ノ中心地テアル

S 1.1.1.0-54 5132 579

ク困難トナリ危険カ増大スル併シ敵ノ言フ
處ノ我党ノ活躍ヲ根絶サセルナドトイフコ
トハ狂氣ジミ夕宣傳ニ過キスシテ事實上我
党ノ任組ハ廣汎ノ民衆ノ裡ニ結成サレテ
リ吾等ノ巧妙ナ工技ハ吾等ノ保障トナ
ツテ居ルヲ居ルカ是レハ敵ノ認識不足テ
茲ニ敵ノ手抜カカリカアル敵ハマタ充分ニ吾
等ノ組織体カ如何ニ存在シ如何ニ發展シテ
行キソ、アルカヲ知ラナク絶滅シヨウトシテ
滅シタ方法ヲ以テ吾等ヲ絶滅シヨウトシテ
モソレハハカク消エテ無クナル夢ニ過キ
ナイ仮リニ吾等ノ組織体カ敵ノ言フ如ク左
様ニ脆弱ナモノテアルナラ吾等ハ敵ノ鉄蹄
下ニ疾ク昔ニ潰滅シテキル答タガ併シ
吾等ノ工作カ些小ノ影響ヲモ受ケナイタメ

S 1.1.1.0-54

5135

2. 天津市委員李劍英ノ指示概要
二十六日共產党市委員李劍英ハ區委ハ租
界區ノ會議席上租界隔絶解除ニ對シ左記
要旨ノ指示ヲナセリト
一、一年ニ亘リ東京テ數回會談ヲ重ネテ解決
ニ至ラナカツタ天津租界隔絶問題モ遂ニ最
近ニ至リ辛ウシテ結末ニ到達シタ英佛ノ對日
秘密協定ノ内容ニ関シテハ吾等ハ固ヨリ其
ノ詳細ヲ知リ得ナイカ近時敵側カ租界内ニ
テ任意ニ支那人ヲ換擧シタリ憲兵隊ヲ設置
シタリスル事實カラ觀ルト英佛ハ天津租界
ヲ放棄スル積リノヤウニモ思ハレルソシテ
日本ハ武力ヲ以テ租界ヲ奪取スルカ又ハ民
意ニ藉口シテ回収スルカモ知ルサウナル
ト今後ノ吾等ノ租界内ノ活動ハ言フ迄モナ

S 1.1.1.0-54

5134

580

ノ萬全策トシテ今後吾々ハ左ノ諸點ニ注意

一 努力ヲ必要トスル

分テ職ヲ搜シ又吾々ノ機關モ幹施ノ勞ヲ

取ル要スルニ吾々ノ同志カ全テ職業ヲ有

ツコトニスル

二 文書工作ハ減ラス各同志ノ家中又ハ躰ニ

必要ナ書類ヲ所持スルモハ處分セラ

スル是レニツイテハ各責任者カ時々検査

三 書類ニ依ル傳達ヲ減ラス指示報告書類ハ

總テ口頭ヲ以テスルコト、スル仍テ各同

志ハ克ク暗記ニ努メル

四 機關ノ仕組ニハ總テ家庭化職業化トナシ

文書類ハ化學的秘密寫記法ニ據ル

五 黨員誘入ハ必ス規定ニ遵據シ敵側ノ廻シ

若ナトノ紛レ込ニテ防グ

六 各同志ハ互ニ住所作上ノ秘密ヲ守ル萬

一 濫リナ言動ヲナス場合ハ處分サレハ

尚ホ吾々ハ民衆ニ敵ノ租界隔絶解除ノ原因

其ノ真相ヲ知ラシメ更ラニ敵ノ偽謊宣傳ヲ

發クハ

本信報告先
北支警務部長
天津總領事

以上

S 1.1.1.0 -54 5137

S 1.1.1.0 -54 5136

581.

東亞局長

機密第一〇七八號

昭和十五年七月八日

第一課

中川

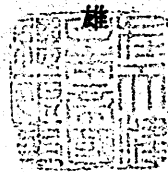
天排紙子

七月廿六日
亞
5.7.17

記帳済

在天津

總領事 武藤 義雄



外務大臣 有田 八郎 殿

天津英佛租界隔離解除ト其ノ反響狀況ニ
關スル件

本件ニ關シ當館警察署長ヨリ別紙寫ノ通り報告アリタルニ付御參考
迄報告申進ス

本信寫送附先

北大、上大、南大、滿大、北、中、南各總領
事、領事、香港、山海關、唐山、塘沽

S 1.1.1.0 -54

5138

582

天警高秘發第二三七七號

昭和十五年六月廿九日

在天津總領事館警察署長
外務省警視 田島 周平

天津英佛租界隔離解除ト其ノ反響狀況ニ
關スル件

本件ニ關シ租界隔離當日六月二十日ヨリ同二十七日迄ノ狀況取纏メ
別冊ノ通り御參考迄報告申進ス

本信報告先 北支警務部長、天津總領事

本信寫送附先 秦皇島、滄州、廊坊、威海衛

S 1.1.1.0 -54

5139

583

昭和十五年六月
自二十日
至廿七日間

天津英佛租界隔絶解除ト其ノ反響ニ關スル狀況

在天津總領事館警察署

S 1.1.1.0 -54

5140

584

天津英佛租界隔絶解除ト其ノ反響ニ關スル狀況

目次

| | |
|---------------------------|---|
| 一、租界隔絶解除ニ至ル迄ノ經緯大要 | 一 |
| 二、租界隔絶解除當日ノ狀況 | 三 |
| (1) 天津防衛司令官ノ解除布告及同令部當局談發表 | 三 |
| (2) 當總領事館公表文發表 | 八 |
| (3) 總領事告諭 | 二 |
| (4) 英總領事ノ我方訪問 | 三 |
| (5) 解除並交通狀況 | 三 |
| 三、租界隔絶解除後ノ狀況及其ノ反響 | 四 |
| (1) 日本側 | 四 |
| (1) 鐵條網撤去 | 四 |
| (2) 隔絶部隊長ノ表彰 | 四 |
| (3) 日本憲兵隊ノ英佛租界進出 | 六 |

S 1.1.1.0 -54

5141

585

REEL No. A-0262

0365

アジア歴史資料センター

| | |
|------------------------------|----|
| (二) 四大會社ノ進出 | 一六 |
| (外) 租界隔絶解除ニ伴フ銀行家ノ抱負 | 一七 |
| (イ) 英佛租界出入ノ不良邦人ト其ノ取締 | 二〇 |
| (二) 支那側 | 二〇 |
| (イ) 政務委員會情報局長ノ聲明 | 二〇 |
| (ロ) 一般華人ノ感想 | 二三 |
| (ハ) 抗日分子ノ移動説 | 二四 |
| (ニ) 抗日主要人物顧維鈞 ^維 説 | 二四 |
| (外) 租界回收傳單撤布 | 二四 |
| (三) 英側 | 二六 |
| (イ) 英總領事館ノ動向 | 二六 |
| (ロ) 英駐屯軍並英工部局ノ動向 | 二七 |
| (ハ) 在津英國國民ノ動向 | 二七 |
| (四) 佛側 | 二八 |
| (イ) 佛工部局ノ態度 | 二八 |

S 1.1.1.0 -54

5142

586

| | |
|--------------------|----|
| (四) 佛居留民ノ動向 | 二八 |
| (五) 英佛租界内ニ於ケル一般的影响 | 二九 |
| (イ) 物價暴落 | 二九 |
| (ロ) 貸家賃ノ暴騰 | 三三 |
| (ハ) 社員、店員ノ募集 | 三三 |

S 1.1.1.0 -54

5143

587

一、租界隔絶解除ニ至ル迄ノ經緯大要

支那事變發生以來英、佛、米、蘇等援蔣國家群ノ敵性行爲ハ戰局ノ擴大ト共ニ益熾烈トナリ就中英佛兩國ハ支那各地ニ散在スル自國租界ヲ惡用シ援蔣抗日ニ没頭シ當地ニ於テモ英佛兩租界當局ハ重慶側不逞分子ヲ擁護、使賊或ハ經濟攪亂工作ヲ強行シタル結果之等不逞分子ハ跳梁跋扈シ謀略「ゲロ」事件頻發スルニ至リタルヲ以テ我軍憲ハ英佛兩當局ノ對日非友好的態度ニ痛憤シ華北ニ於ケル治安維持、天津明朗化、在留邦人保護等ノ見地ヨリ斷乎英佛兩當局ノ猛省ヲ促シ同時ニ不逞分子ノ蠢動ヲ完封スヘク昭和十三年十二月十四日ヲ期シ英佛兩租界ニ通ズル數箇所ニ於テ第一次檢問檢索ヲ開始シ英佛兩當局及不逞抗日分子ノ態度ヲ嚴重監視中ノ處、其ノ後稍態度ニ誠意ヲ認メタルヲ以テ昭和十四年二月四日檢問檢索ヲ一時緩和セリ

然ルニ其ノ結果ハ却テ不祥事件續發スル一方、聯銀券流通阻止等ノ暗躍盛ニ行ハルルニ至リタルヲ以テ我方ハ當時ノ臨時政府ト協

S 1.1.1.0 -54

5144

588

カシ同年三月十一日ヲ期シ聯銀券流通ニ關スル聲明ヲ發表スルト共ニ北支ニ於ケル法幣流通禁止ノ佈告ヲ發出シ東亞新事態ノ認識是正ヲ促シタルガ何等反省ノ態度ヲ示サザルノミカ、之等聲明等ニ對シ反撥的言辭ヲ弄シテ排抗日分子ヲ煽動、飽迄我聖職目的ノ達成ヲ妨害スルノ舉ニ出デタルヲ以テ我軍當局ハ斷乎英佛兩當局脅懲ノ決意ヲ固メ其ノ手段トシテ昭和十四年六月十四日ヲ期シ豫テヨリ英佛兩界ト日界及華街境界線ニ構築セル鐵條網ニ高壓電流ヲ通ズルト共ニ檢問所及拘禁場ヲ設置シ嚴重ナル第二次檢問檢索ヲ開始シ交通制限ヲ斷行シ兩租界ヲ殆ド隔絶狀態ニ置クベク徹底的彈壓ヲ加ヘ敵性除去ニ努メタル結果其ノ後程錫庚暗殺犯人引渡ヲ承諾スル等漸次其ノ態度ヲ改ムルニ至レリ

一方東京ニ於テハ數次ニ亘リ日、英、佛會談行ハレ我方ノ公正妥當ナル外交交渉ニ依リ懸案解決ノ機運ニ向ヒ六月十九日有田外相ト英佛兩國大使間ニ正式覺書ノ交換ヲ了ヘ、世界的ニ大變動ヲ捲起シタル天津問題モ全面的解決ヲ見タルヲ以テ我軍當局ハ六月二

S 1.1.1.0 -54

5145

589

十日午後六時、期シ英佛兩租界ヲ圍繞スル鐵條網及木箇所ニ亘ル
檢問檢索所、三箇所ニ於ケル水上檢問所ヲ一齊ニ解除シ舊態ニ復
スルニ至レリ

三、租界隔絶解除當日ノ狀況

(1) 天津防衛司令官ノ隔絶解除布告及司令部當局談發表

天津英佛租界隔絶以來滿一箇年餘ニシテ所期ノ目的ヲ完遂シタ
ル我天津防衛司令官ハ六月二十日午前六時宮島街借行社ニ於テ
先ツ日、華、外、各國記者團ニ次ノ如キ解除布告及司令部當局
談ヲ發表セリ

布告

英佛租界ニ對スル交通制限ハ六月二十日十八時以後之ヲ
解除ス

昭和十五年六月二十日

大日本軍 天津防衛司令官

S 1.1.1.0 -54

5146

590

英佛租界交通制限撤廢ニ關シ天津防衛司令部當局談

英佛租界ニ對スル交通制限ハ本日限り之ヲ解除スル

抑モ天津ハ支那有數ノ商都トシテ將又日滿支合作上ノ鎖鑰點トシテ
北支ノ明朗化ノ上カラハ勿論北支ノ分擔スル東亞新秩序建設上主役
ヲ演スヘキ樞要地點テアル

然ルニ事變勃發以來外國租界トイフ時代錯誤的存在ヲ惡用シ且英佛
租界ノ敵性的傾向ニ乘シ抗日共産分子ハココニソノ巢ヲ營ミ活力ヲ
培養シ之ヲ基點トシテ活躍シ避難シ爲ニ天津ハ與亞聖業ノ支撐點ト
ナラスシテ却ツテ之ヲ阻碍スル痛トナリ終ツタ、軍ハ斯ノ如キ事態
ノ繼續ハ徒ニ忠勇無雙ノ皇軍將兵ノ犠牲ト多大ノ努力ノ浪費トニヨ
ツテ結果セラレ聖戰目的達成ヲ遷延セルコトニ鑑ミ且外交的折衝ノ
放棄ヲ見テ遂ニ昨夏勸忍袋ノ緒ヲ切り軍ノ自衛上斷乎トシテ英佛租
界ノ隔絶ヲ斷行シタ爾來嚴重ナル檢問檢索ニヨツテ重慶系統及第八
路軍系ノ抗日分子ノ策動ハ假令完全ト謂ハサルマテモ概ネ封殺セラ
レ其活動組織モ又潰滅ニ近イ情態トナリ之等ニヨル軍ノ被害モ大幅
ナ減少ヲ見ルニ至リ一方昨年七月以降行ハレタ東京會談ニヨツテ英

S 1.1.1.0 -54

5147

591

國ハ支那ニ於テ大規模ナ戰爭行爲ノ行ハレテ居ル現實ヲ認識シテ
ソノ租界ノ敵性發揮ヲ控制シ治安秩序ノ維持ニ對シテ皇軍ニ全幅
的ニ協力スルノ態度ヲ示スニ至ツタ然ルニ財政經濟上ノ問題ニ關
シテハ容易ニ意見ノ一致ヲ見ス爲ニ日英交渉ハ暗礁ニ乘リ上ケタ
ママ荏苒今日ニ及ンタノテアルカ今般本問題ノ解決ヲ見ルニ至ッ
タノテ軍ノ企圖シタ英佛租界交通制限ハ完全ニソノ目的ヲ貫徹シ
モハヤ之ヲ繼續スルノ必要ヲ認めナクナツタ
交通制限ハ軍生存並ニ北支警備ノ絶對的必要カラ出發シタモノテ
アルカソノ爲ニ拂ツタ代償ハ鮮クナカツタ
昨年六月十四日ヨリ今日ニ至ルマテ一年有余ノ久シキニ涉リ在留
邦人ハ克ク利害ノ打算ヲ超越シ進ンテ國策ニ順應シタ又無辜善良
ナル華人及籍三國人ノ蒙ツタ不便不利モ相當量ニ達シタモノト想
像セラレ誠ニ同情禁スル能ハサルモノカアル然シ非常ノ場合ニハ
非常ノ手段ヲ必要トシ大局ノ前ニ小事ヲ顧ル能ハサルハ戰爭ノ常
態テアル、ソノ犧牲ニ於テ始メテ明朗北支ノ建設ニ飛躍的貢獻ヲ

S 1.1.1.0 -54

5148

592

7(6頁削除)

ナシ得タノテアルト諒解セラレタイ
現在租界ヲ根據トスル抗日共產分子ノ活動ハ甚タシク減少ハシタモノ
ノ未タ完全ニ消滅シ了ツタ譯テハナク眞ニ天空海潤ノ雰圍氣ノ現出
ニハ未タ若干ノ距離カアル、加之隔絶解除ハ彼等不逞ノ徒ニ再度蠢
動ノ機會ヲ提供セヌトモ眼ヲス英佛租界當局ハ是等ノ彈壓ニツイテ密
接ナル協力ヲ惜マヌトハ信スルカ軍ハ今後ノ事態ノ推移ヲ嚴ニ監視
シ事情已ムヲ得スト認ムルニ於テハ再ヒ断然タル交通制限ヲ反復ス
ル事カアリ得ルトイフ事ヲ附言シテ豫メ警告シテ置ク
若シ夫レ炎熱ト洪水ト酷寒トヲ通スル長期間不眠不休ノ努力ヲ傾倒
シテ檢問檢索ノ難務ニ服シ軍紀ノ嚴肅ト公正無私ナル態度トヲ以テ
克ク皇軍ノ威武ヲ中外ニ宣揚シタル關係將兵ノ辛勞ニ至ツテハ深ク
其ノ勞苦ヲ謝スルト共ニ此間絶エス是等將兵ヲ激勵シ支援シ慰問シ
テ目的遂行ニ全心的ニ協力シテクレタ在留邦人並華人各位ニ對シ此
機會ニ於テ深厚ナル謝意ト敬意トヲ表スル、又昨夏隔絶開始ノ前後ヨリ東
京會談ノ進行中ヲ通シ夥シキ電報又ハ決議文ヲ以テ天津防衛當局ノ

S 1.1.1.0 -54

5149

593

決意ニ共鳴シ鞭撻シテクレタ内地各種團體及各位ニ對シテ深く御禮
ヲ申上ケル次第テアル

(四) 當總領事館公表文發表

當總領事館ニ於テハ日、英、日、佛間ニ締結サレタル治安、現
銀通貨問題解決基本案ニ付六月二十日午前十一時左ノ通日英
共ニニ表文ヲ發表セリ

S 1.1.1.0 -54

5150

594

公 表 文

昭和十五年六月二十日(同日夕刊發表)

昭和十五年六月二十日午前十一時

在天津日本總領事館發表

天津英國租界ニ關スル諸問題ニ付客年七月以來日英兩當局間ニ行ハ
レタル話合ノ結果左ノ諸點ニ關シ意見ノ合致ヲ見タリ

一、天津英國租界内ニ於ケル治安ノ維持

治安ノ維持及日本軍ノ安全ニ害アル一切ノ「テロ」活動彈壓ノ爲
天津英國租界當局及現地日本官憲間ノ一層緊密ナル協力ヲ行フコ
トニ付詳細ナル打合ヲ遂ケタリ

英國租界工部局警察カ日本官憲ノ關心ヲ有スル犯罪的活動ヲ行フ
人物ニ對シ措置ヲ執ル場合日本憲兵カ情報ヲ供給シ且立會フコト
ニ付テモ特ニ打合ヲ遂ケタリ

尙右英國租界工部局當局ノ處置ハ武器及爆發物ノ取引ニ對スル取締、出版、映畫及政治的集會ニ對スル取締並ニ前記ノ如キ活動ニ
從事スル人物ノ逮捕及處分ヲ包含ス

不法無線通信ノ取締ニ付テモ亦打合ヲ遂ケタリ

S 1.1.1.0 -54

5151

595

二、銀貨及銀塊

天津交通銀行ニ現存スル銀貨及銀塊ハ在天津日英兩國總領事共同
封印ノ下ニ引續キ同銀行ニ存置セララルヘシ
次項規定ノモノヲ除キ本件現銀ハ其ノ保管ニ付日英兩國政府カ別
途協定ニ達スルニ至ル迄之ヲ封印シ置クモノトス本件現銀ハ在天
津日英兩國總領事ノ面前ニ於テ封印セララルヘシ
右ノ如ク現銀ヲ封印スルニ先チ英貨十萬磅ノ額ニ相當スル量ヲ分
離シ之ヲ北支ノ或ル地域ニ於ケル水害並ニ他ノ地域ニ於ケル旱害
ヨリ直接生シタル饑饉状態ノ救済ノ基金ニ宛ツルモノトス
右救済ハ水害地域ヨリ排水シ疫病ノ危険ヲ減少セシムル爲メ外國
ヨリ至急購入ノ要アル機械ノ供給ヲモ含ムモノトス
關係英國官憲ハ前記ノ如ク分離セラレタル現銀ヲ救済用途ニ充テ
之ヲ賣却シ且救済ニ必要ナル食糧品其ノ他ノ物資ノ購入ニ使用シ
得ル様一切ノ出來得ル限りノ便宜ヲ供與スルノ用意ヲ有ス
在天津日英兩國總領事ハ專門家ヲ任命シ右專門家ハ兩國總領事監

S 1.1.1.0 -54

5152

596

督ノ下ニ本件基金ノ管理ニ付兩國總領事ヲ輔佐シ且救済ニ必要ナ
ル食糧品其ノ他ノ物資ノ分配ニ關シ現存ノ在北京救済委員會ニ助
言ヲ與フルモノトス日英兩國專門家ノ外更ニ支那人佛國人專門家
及其ノ他ノ國籍ヲ有スル專門家一名ヲ招請シ本件事業ヲ輔佐セシ
ムルモノトス

三、通貨

英國租界工部局參事會ハ英國租界内ニ於ケル中國聯合準備銀行券
ノ使用ニ對シ何等障害ヲ爲ササルヘシ
英國租界工部局參事會ハ一九三九年前ニ設立セラレサリシ一切ノ
兩替店ノ營業許可證ヲ撤回スルニ決定セリ今後營業許可證ハ支那
銀行公會ノ保證アリ且適當ナル資本ヲ有スルモノニ非サレハ新ニ
之ヲ發給セサルヘク營業許可證ハ毎月之ヲ更新スルモノトス
上記措置ノ適用ニ關聯シ生スルコトアルヘキ諸問題ハ日英兩國總
領事間ニ現地ニ於テ論議セララルモノトス

S 1.1.1.0 -54

5153

597

(一) 總領事告諭

當館總領事ハ租界隔絶解除ニ關シ在留民一般ニ對シ次ノ如ク告諭ヲ發シタリ

告諭

曩ニ我軍ニ於テハ天津英領租界ノ隔絶ヲ實施スルヤ在留邦人ハ能ク事態ヲ認識シ之ニ協力シ來レル處今般我軍ニ於テ其ノ目的ヲ達成セラルヲ以テ右隔絶ヲ解除スルコトナレリ
右ニ伴ヒ向後在留邦人ニシテ英佛租界ニ居住若ハ出入セントスルモノハ當局ノ意圖ニ從ヒ公明正大ノ態度ヲ持シ在留邦人ノ體面保持ニ留意スルト共ニ其ノ居住及移轉ニ付テハ館令所定ノ手續ニ依ル届出ヲ懈怠セザラムコトヲ期スヘシ

右告諭ス

12

昭和十五年六月二十日

在天津
總領事 武藤 義雄

S 1.1.1.0 -54

5154

598

(二) 英總領事ノ我方訪問

「家ワイト」英總領事ハ租界隔絶解除ニ先立チ二十日午後三時
當館武藤總領事ヲ訪問シ租界問題解決ニ就テノ挨拶ヲ述べ次
翌二十一日天津防衛司令官ヲ官邸ニ訪問シ同様挨拶ヲ述べタリ
(三) 解除並交通狀況

租界隔絶解除ニ先立チ二十日午後四時四十五分我防衛司令官ハ
幕僚ヲ從ヘ日界旭街檢問所ニ於テ解除式(宮城遙拜、國歌齊唱
戰没將兵ニ對シ默禱)ヲ行ヒ繼テ午後六時ヲ期シ旭街檢問所ヲ
始メ七箇所ノ檢問所ノ「バリケート」ガ一齊ニ取除カルルヤ既
ニ解除前ヨリ待機セル萬餘ノ各民衆ハ陸續トシテ之ヲ通過シ就
中自動車「トラツク」洋車ノ列ハ恰モ凱族將軍ヲ迎フルガ如ク
得意ニ疾驅シ殺人的交通量ヲ増加シ殊ニ旭街ノ如キハ蛇々長蛇
ノ列ヲナシテ電車ノ立往生ヲ來タシ又萬國橋ハ貨物通路ダケニ
解除ト同時ニ雪崩込ミタル「トラツク」約三百臺ハ二列トナリ
テ通過セル等會テ見ザル光景ヲ呈シタリ

13

S 1.1.1.0 -54

5155

599

因ニ解除後當日ノ通過者八十數萬餘ヲ算シタリ。
三租界隔絶解除後ノ狀況及其ノ反響

(一) 日本側

(1) 鐵條網撤去

英佛租界圍繞封鎖ノ鐵條網ハ六月二十一日ヨリ小川部隊長指揮ノ下ニ撤去工事ヲ開始セリ

(2) 隔絶部隊長ノ表彰

一年有餘英佛租界隔絶ニ從事シタル廣田部隊長兵ニ對シ六月二十二日午後十一時特別第一區鐘紡「クラブ」廣場ニ於テ表彰式舉行セラレ天津防衛司令官ヨリ次ノ如キ賞詞ト共ニ紀念「メダル」ヲ授與、其ノ勞苦ニ酬ムルトコロアリタリ。

賞 詞

廣 田 部 隊

14 右ハ昭和十四年六月十四日英、佛租界ノ隔絶開始セラレルヤ、爾來

S 1.1.1.0 -54

5156

600

一年有餘ニ亘リ複雑ナル國際政局ノ下ニ不眠不休ノ努力ヲ傾倒シテ檢問、檢索ノ難務ニ服シ、軍紀ノ嚴肅ト公平無私ナル態度トヲ以テ或ハ寒夜白河々畔ニ或ハ灼熱ノ舗道ニ、若シクハ洪水ノ船上ニ於テ日夜不遑華人及第三國人ヲ別決シテソノ抗日的蠢動ヲ封鎖シ以テ北支ノ治安秩序ノ回復及經濟的建設ニ貢獻シタル功績大ナルモノアリ
武人トシテ戰場ニオイテ彈雨ノ間ヲ馳驅スルハ素ヨリソノ本懐トスル所ナルガ諸子ノ隔絶業務ニ從事スルヤ、目ニ敵影ヲ見ズ、身ニ砲聲ヲ聞カズト云ヘドモ心勞徒ラニ多クシテ絢爛人目ヲ奪フモノナク只極度ニ犠牲的精神ノ發露ヲ要求シタリ
然レドモソノ任務タルヤ正ニ歴史のナルモノニシテ諸子ガ統後國民感謝ノウチニコレヲ完達シタルハ硝煙銃火ノ下ニオケル奉公ニ比シ何等遜色アルナシ、コレ部隊長指揮ノ熾烈ナル責任觀念ト將兵一同ノ獻身的努力ノ賜ニシテ、ヨク部隊ノ名譽ヲ顯揚セルモノト云フベシ
仍テ茲ニ賞詞ヲ與フ

15

昭和十五年六月二十二日

天津防衛司令官

S 1.1.1.0 -54

5157

601

(一) 日本憲兵隊ノ英佛租界進出

日英、日佛間ノ協定ニ依リ抗日分子取締ノタメ租界隔絶解除ト共ニ英租界ハ舊日本總領事官邸へ、佛租界ハ九大鹽東公司跡ニ各將校以下十名位ノ要員ヲ常駐スルコトナレリ
之ニ對スル民衆ノ聲ハ我憲兵ノ英佛租界内常駐ハ結局英佛兩工部局ノ無能振リヲ暴露セルノミナラズ一般民衆ノ間ニハ將來新政權ニ依ル兩界回收ノ下準備ナリト流布サルニ至レリ

(二) 四大會社ノ進出

租界隔絶解除ト共ニ東亞經濟「プロダクト」ノ攻勢ガ展開サレ我商社ノ外國租界進出ガ期待サレ居リタルガ早クモ日本郵船、大阪商船、東亞海運、大連汽船ノ四大會社ハ外國租界内ニ支店ヲ移スコトニ決定尙之ニ連レ國際運輸等ノ荷扱業者及通關業者モ移轉スルコトニ決定夫々準備中ナリ
因ニ滞貨問題ガ重視サレ居ル折柄外國租界内ノ倉庫等ハ七萬噸ノ収容力アリト謂ハレ各方面ニ期待サレ居ル模様ナリ

5158

S 1.1.1.0 -54

602

尙英佛租界隔絶解除ノ結果邦人商社ニ取リテ最大ノ影響ヲ齎スモノハ兩租界内ニ隔絶中放置シアリタル既存施設ノ各機關復活就中英佛租界「バンド」ニ於ケル埠頭ノ活用ハ開發機材ノ輸入ニ面目一新全機能ヲ發揮シ邦人ノ利スルトコロ甚大ナリト期待サレアリ

(三) 租界隔絶解除ニ伴フ銀行家ノ抱負

今次ノ租界隔絶解除問題ハ痛ク我方銀行家ニ刺戟ヲ與ヘタルモノノ如ク正金及朝鮮銀行天津支店長ハ六月二十二日京滬日日新聞紙上ニ次ノ如ク其ノ抱負ヲ發表シ將來邦人商社ノ勢力ヲ英佛租界内ニ扶植セヨト之ヲ力説シタリ

横濱正金銀行天津支店長 河村三四郎談

英佛租界ノ隔絶ハ昨二十日午後六時ヲ期シテ解除セラレタガ、過去一ケ年間不眠不休ノ努力ヲ以テ之ガ完遂ニ邁進セラレタル皇軍將士ニ對シ衷心感謝ニ堪エナイ次第デアル、從來英佛租界

603

5159

S 1.1.1.0 -54

ハ北支ニ於ケル敵性牙城トシテ政治的、經濟的、各方面ニ於テ聖戰目的達成ニ障害ヲ與ヘタモノデアツタガ今回コレヲ擊滅シ明朝北支ノ完成ニ一步ヲ進メタコトハ日支兩國ノ爲ニ誠ニ慶賀ニ堪エナイ次第デアル

租界隔絶中英米佛人等ハ租界内ヲ根據トシ貿易上不當ノ利益ヲ專斷シテ居ツタ形跡モ相當アルガ今後ハ我等ノ陣營ニ於ケル銀行、商社其ノ他ガ一團トナツテコノ方面ニ於ケル日華人ノ權益進展ニ邁進シタイト考ヘテキル特ニ邦人ノ貿易發展ニ對シテハ正金銀行トシテモ重大ナル責務ヲ自覺シテキル、コノ方面ニ對シテハ英米銀行ヲ對手ニ廻シ徹底的ニ對戰ヲ續行シテ行ク決心デアル

コノ際邦商一般モ奮起一番租界内ニ於ケル外商權益ノ爭奪ニ向ツテ邁進セラレンコトヲ希望シテヤマナイ次第デアル

朝鮮銀行天津支店 井口支店 長 談

今回租界隔絶ガ解除サレタト云ツテモコレデ我々ノ仕事ガ終ツタナドト考ヘテハイケナイ、戦ヒハコレカラダ之ヲ契機トシ土台トシテ新時代ニ則應シテ積極的ニ租界ニ向ツテ躍進シ邦人ノ經濟的發展ヲ築キ上げネバナラント考ヘテキル而シテ租界ヲ名實共ニ我々ノ力デコントロールシテ行キタイ念願ヲ持ツテキル金融關係其他ノコトモアルガ四圍ノ狀勢カラ見テ確カニ昔日ト比較シ邦人ノ力ノ増大シテキルコトハ否マレナイ現實デアル、スベテニ於テ非常ニ有利ニナツテ來テキルノデアルカラヤリ様ニヨツテ相當ノ大キイ仕事モ出來得ルト思フ、又租界内ニ尙隱然タル力ヲ持ツテキル舊法幣ノ驅逐トイフコトモ大イニ考ヘネバナラヌ問題デアリ、之ニ對シテハ東亞新秩序建設ニ協力スル者ガスベテ一丸トナツテ當ラナケレバナラン、ト考ヘテキル、ソレカラ銀行ノ持ツ公共性トイフ見地カラモ鮮銀トシテハ佛租界内ノ營業所ヲ近イ將來ニ於テ復活スルト共ニ、租界内ニ進出スル邦人商社ノ爲メニ一臂ノ力盡ワシタイト考ヘテキル

〔英佛租界出入ノ不良邦人ト其ノ取締

租界隔絶解除ト共ニ事業經營者ハ別トシテ自戒力ニ乏シキ邦人ニシテ漫然英佛租界ニ立入り物珍ラシゲキ外人商店ノ「ウインド」ヲ覗キ、或ハ外人經營ノ「ダンスホール」「カフェー」「バー」飲食店、映畫館、劇場等ニ入り浸リ醜態ヲ演ジ又ハ「ガチヤンコ」(賭器)ニ興ジ或ハ見ルニ忍ビザル服装ヲナシ日本人ノ體面ヲ汚損スルモノ相當數ニ上ルヲ認メラレタルニ依リ當署ニアリテハ夜間查察班ヲ編成シ之等不良邦人ノ自肅ヲ促シ取締ヲ勵行シツツアリ。

因ニ隔絶解除後今日迄(六月二十七日)英佛兩租界ニ轉居セル邦人ノ數ハ多數ニ上ル見込ナルモ未ダ當署ニ轉居又ハ居住届ヲ提出シタル者皆無ニシテ其ノ數不明ナリ。

〔支那側

(1) 政務委員會情報局長ノ聲明

六月二十一日華北政務委員會ハ林文龍情報部長名ヲ以テ租界封

鎖解除ニ關シ次ノ如キ聲明ヲ發表セリ

華北ノ痛トモ稱スベキ天津英、佛租界ニ於ケル諸懸案ガ日英日佛間ノ覺書調印ニ依リ一應解決ヲ告グルニ至リタルハ、日華兩國、否全東亞ノタメ慶賀ニ堪ヘザルトコロナリ、然シ作ラ我々ハ此ノ一事ヲ以テ諸懸案ノ眞ノ解決ナリトナスハ早計ニシテ更ニ封鎖解除ト租界問題ノ根本解決トノ間ニ大ナル距離アルコトニ注意ヲ要スル、何故ナラバ懸案ノ解決ハ約束ニアラズシテ實行デアリ、租界問題ノ根本解決ノタメニハ右諸懸案以外ニ更ニ重要問題ガ殘存スルコトヲ忘レテハナラヌ然レドモ我々ハ此際租界問題ノ根本的解決ニ就テ論及スルコトハ暫ク措キ先ツ當面ノ懸案解決ニ重點ヲ置クベキデアアル懸案ノ眞ノ解決ハ言フ迄モナク英佛側ガ該覺書ヲ忠實ニ實行スルニアリ、其ノ能否如何ハ英佛ガ東亞新秩序建設ノ儼然タル新事實ヲ眞ニ認識シ居ルヤ否ヤ、又ハコノ新事態ニ協力ス

ルヤ否ヤ、彼等自身ガ證明スル最終的機会デアルト我々ハ信ズル、

然シテ英佛租界當局ガ如何ニシテ誠意ヲ示スカハ總テ今後ノ問題ナルモ臨時政府ノ主義方針ヲ其ノ儘踏襲シタ我華北政務委員會トシテハ臨時政府ガ本問題ニ關シテ昨年六月二十一日附現地英佛代表機關ニ對シ申入レヲナセシ際表明セル「我施政ニ背馳スル行動ヲ繼續スルニ於テハ問題ノ根本ニ溯リ所要ノ措置ヲ講ズ」トスル決意ヲ其ノ儘繼承シ實行ノ過程及結果ヲ嚴重監視スルデアロウ。

終リニ臨ミ長時日ニ亘リ炎熱、洪水、酷寒ヲ冒シテ日夜天津英佛租界ト外廓トノ交通遮斷ニ獻身シ完全ニ其ノ目的ヲ達成セラレタ友邦將兵諸士並英佛當局ト一年有餘ノ長キニ亘リ折衝コノ成果ヲ得ラレタ友邦政府及當該關係者各位ニ對シ衷心感謝ノ意ヲ表スルモノデアル

(ロ) 一般華人ノ感想

- 租界隔離解除ト共ニ一般華人ノ感想及動態ヲ查察セシメタルニ
- (1) 智識階級ノ感想トシテハ今次ノ租界隔離解除ハ歐州大戰ノ影響ニ依リ日本軍部ガ租界接收準備トシテノ措置ナルベシトノ憶説ヲ洩ラス者多シ。
 - (2) 商人方面ニアリテハ隔離以來大ナル損害ヲ受ケ倒産或ハ營業ヲ中止セルモノ續出セルガ之等ハ今回ノ解除ニ依リ營業ハ舊態ニ復スルコトヲ得ベシトテ何レモ欣喜雀躍タルモノアリ。
 - (3) 勞働者方面ニアリテハ外國租界内ニ生活スルコトハ素ヨリ困難ナルモ交通自由トナリ且勞力ノ需要増加シ勞働賃金モ昂騰ノ傾向ニアリテ一般ニ解除ノ措置ヲ謳歌シツツアリ。
 - (4) 學生、生徒中ニハ租界隔離前租界外ヨリ通學シ居リタルモノ多數アリ、之等ハ交通制限ニ因リ轉校又ハ退學シタルガ今回解除ノ結果復校通學自由トナリ只ナラヌ喜ビヲ呈シテリ

(一) 抗日分子ノ移動説

六月二十日英佛租界隔絶解除ト共ニ日本憲兵ノ英佛租界常駐ニ痛ク恐怖シタル兩界内抗日分子ハ悉ク他方面ニ移動シツツアリトノ情報アリ、目下其ノ真相内偵中ナリ。

(二) 抗日主要人物顧維德離津説

重慶政府天津派遣抗日主要人物顧維德ハ英租界内ニ在リテ華北戰地委員會ナルモノヲ組織シ軍事策動中ノトコロ突然隔絶解除トナリ日本憲兵ノ英租界ニ駐在スルヲ見ルヤ身ノ危険ヲ感ジ六月二十三日午後六時頃秘カニ離津行方不明ナリトノ情報アリ。

(三) 租界回收傳單撤布

二十五日午後五時頃隔絶解除ノタメ雜沓スル英佛租界數箇所及日界旭街中原公司附近ニ於テ租界回收ニ關スル傳單ヲ撤布セルモノアリ、同傳單ハ支那文ニテ騰寫印刷ナルガ其ノ内容次ノ如シ

S 1.1.1.0 -54、

5166

610

「歐州ノ現状ヲ我父老同胞ニ告グルノ書」

愛スル同胞等ヨ吾々ハ光輝アル我中國ノ國土ニ外國領土然タル租界ノ存在スル悲シムベキ事實ヲ夢ニモ忘レテハナラナイ我が國家ノ主權侵害セラレ租界内同胞ハ彼等ノ奴隸化セシメラレ今日マデノ幾多忌ムベキ内亂陰謀ノ凡テハソノ租界ト言フ特殊地帯ニ於テ發揮セラレタノデアル、租界コソ輝カシキ四千年ノ中國ノ歴史ヲ蹂躪スルモノダ、租界設置ノ理由ハ中國ノ治安安全カラザルガ故ニ彼等ノ權益擁護ノ名目ヲ始メラレタノダ吾々ハ今ヨクヨク世界ノ情勢ヲ見極メル必要ガアル、當地ニ租界ヲ存スル英佛並ニ伊太利ハ互ニ戰ヲ交ヘテ居ル國々當地ニ於テ彼等同志ノ間ニ萬一騷擾ヲ勃發スルガ如キコトアラシカ漸ク安寧ヲ取戻シタル吾々ノ天津ハ再ビ戰火ノ巷ト化スコトハ必然デアアル、我々ハ我が國土ト國民ヲ愛スルガ故ニ又モヤ我が國土ニ戰火ヲ見同胞ノ殺戮サレルコトヲ欲シナイ吾々ハ租界ヲ回收シソノ地域ニ吾々ノ凡テノ政策ヲ施スコトニヨツテノミコノ危険ヲ未然防止スルコトガ出來ルノダ租界ハ今直チニ回收シナケレバナラ

S 1.1.1.0 -54

5167

611

強化ヲ圖リ工部局ヲ督勵シ租界入出者ノ身體又ハ所持品ノ檢査或ハ不審訊問ヲ勵行中ナルガ租界隔絶當夜英總領事館ハ從來保護シ來レル同界居住重慶政權關係者ニ對シ英總領事名義ヲ以テ一兩日內ニ英租界ヲ立退クコト若シ立退カズンテ不測ノ事件發生スルモ英總領事館又ハ工部局ハ保護ノ責ニ任ゼズ一トノ通告ヲ發シタル趣ナルガ之ガタメ英租界内居住ノ重慶政權關係抗日分子ハ續々香港方面へ逃避シツツアリトノ情報アリ、眞否究明中。

(ロ) 英駐屯軍並英工部局ノ動向
天津駐屯英軍ニテハ租界隔絶ニ際シ租界内ノ治安維持方法ニ關シ協議會ヲ開催シ工部局ト聯絡行動ヲ共ニスルコトヲ決定シ、
工部局ニアリテハ六月二十一日午前六時巡捕全員ヲ非常召集シ治安維持ニ關シ訓示ヲ與ヘタリト

(ニ) 在津英國國民ノ動向

ナイ、殊ニ見ヨ過ギン日ノ一年余ニ亙ル隔絶租界内ノ生活ノ痛苦ヲコノ苦ミコソハ誰ノ與ヘタモノデモナク歸ズル處ハ租界ヲ設定セシメタ同胞ノ自ラ買求メタ痛苦ナノダ、同胞等ヨ即時租界回收ノタメニ立チ上ラウデハナイカ獨軍ノ攻撃ニヨリフランスハソノ首都ヲ奪ハレ今ヤ最下等ノ國家ニ轉落シテシマツタデハナイカ、吾ハカカル下等國民ニ一刻モ租界トイフ屈辱的存在ヲ許シテハナラヌ、愛スル父老兄弟姉妹達ヨ輝シキ吾等ノ日ヲ持ツタメニ租界回收ニ突進シヤウデハナイカ

天津收回租界同盟會啓

因ニ本傳單撤布ハ其ノ内容ヨリ推シテ或ハ新民會方面ノ謀略工作ニアラズヤト思料セラル。

(三) 英 側

(イ) 英總領事館ノ動向

英總領事館ニ對シテハ隔絶ニ依リ不祥事件ノ勃發ヲ憂慮シ警備ノ

(五) 英佛租界内ニ於ケル一般的影響

様ナルガ一部ニハ自國ノ盛衰等ヲ意ニ介セズ解除ニ因ル商業利益増大ニ有頂天ニナリ居ル者モアル模様ナリ。

(イ) 物價暴落

租界開放ニ基因シ一般的影響トシテ最モ大ナルモノハ物資搬入自由ニ依ル食糧品等生活必需品ノ値下リニシテ綿布類、鐵類、皮革等ハ依然大差ナキモ日用品ハ別表ノ如ク値下リヲ示シツツアリ。

在津英國民ニアリテハ歐洲戰ニ於ケル大敗ト祖國ノ危急ヲ憂感シ表面隔絶解除ニ大ナル關心ヲ有セザルガ如ク見ユルモ内心租界内ニ於ケル物價ノ値下リト交通ノ自由等ニ依リ一般ニ之ヲ歡喜シ居ルハ事實ナリ。

(四) 佛側

(イ) 佛工部局ノ態度

佛工部局ニ於テハ日鮮人ニシテ租界ニテ家屋ヲ借入レントスル者ノ中稍モズレバ不合理的態度ニ出テ紛糾ヲ醸スヤモ知レズトテ之ガ防止策トシテ各所管ノ巡捕ヲシテ例ヘ租界内ニ空家アリト雖モ日鮮人ニ家屋ヲ貸與セザル様通知ヲナシタリトノ噂アリ、爲ニ各家主ハ貸家札ノ貼出ヲ禁止シ居レリト。

(ロ) 佛居留民ノ動向

佛居留民間ニアリテハ租界隔絶解除セラレタルモ本國ガ獨伊ニ屈服シタルニトニ氣ヲ腐ラシ一般ニ歡喜ノ色ナク意氣悄然加之次ニ來ルモノハ租界ノ回收ニアラズト戰々恟々タル有

| 棉布晒布 | 棉布粗布 | 棉布色布 | 棉布花布 | 土豆 | 鶏卵 | 白菜 | 馬鈴薯 | ギヤベツ | 花生油 | 胡麻油 |
|------|------|------|------|----|----|----|-----|------|-----|-----|
| " | " | " | 碼 | 疋 | 個 | " | " | " | " | 疋 |
| 二七〇 | 二二〇 | 二三四 | 一八〇 | 七二 | 〇七 | 四八 | 七〇 | 九〇 | 二〇〇 | 二二〇 |
| 二六〇 | 一八〇 | 二一〇 | 一八〇 | 四八 | 〇七 | 三〇 | 六〇 | 七〇 | 一七五 | 一八〇 |

S 1.1.1.0 -54

5173

617

| 鶏 | 魚 | 羊肉 | 豚肉 | 牛肉 | 玉米粉 | 麥粉天官 | 白米貢米 | 白米 | 品種 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|----|----------------|
| 匹 | " | " | " | " | 疋 | 袋 | " | 疋 | 單位 |
| 三六〇 | 一六〇 | 三〇〇 | 三二〇 | 二二〇 | 六六 | 一七五〇 | 七〇 | 九〇 | 封鎖中 六月十七日値段 |
| 三〇〇 | 一〇〇 | 二二〇 | 二六〇 | 一八〇 | 六五 | 一七一〇 | 八〇 | 七〇 | 解除後 六月廿三日値段 |

英佛租界内封鎖中解除後物價比較表

S 1.1.1.0 -54

5172

616

回 貸家賃ノ暴騰

英佛租界内ニ於ケル貸家賃ハ租界隔絶解除後急速ニ暴騰シ解除前ニ比シ約三割乃至五割高トナレリ

イ 社員、店員ノ募集

英佛租界内ニ於ケル大商社、公司等ニ於テハ隔絶解除ト共ニ社員、店員等ノ増員ヲ計リ目下募集ニ奔走シツツアリ

本信報告先

北支警務部長、天津總領事

本信寫送附先

秦皇島、滄州、鄭坊、威海衛

S 1.1.1.0-54

5175

619

| | | | | | | | | | |
|----|--------|------|-----|------|------|-------|-----|-----|-----|
| 煤球 | 石炭(開採) | アングル | 針金 | 二六番 | 二八番 | 鉛板三〇番 | 釘 | 丸鐵 | 角鐵 |
| " | " | " | 疋 | " | " | 枚 | " | " | 疋 |
| 六五 | 一〇〇 | 一五五 | 二〇〇 | 一六五〇 | 一〇八〇 | 九八〇 | 一八〇 | 一四〇 | 一五〇 |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

S 1.1.1.0-54

5174

618



北警高秘第三〇九九號

昭和十五年七月十一日

在北京總領事館警察署長
外務省警視 井手清 見

別紙添附

在北京
總領事 土田 豊 殿

天津英佛租界封鎖解除ノ反響ニ關スル件

英佛側援蔣政策ノ歸趨トシテ香港、上海、天津等各英佛勢力範圍ハ
軍事、政治、經濟、治安等總ユル角度ヨリ恰モ敵側ノ策動據點タル
觀アリ就中後方攪亂ヲ企圖セル抗日ヲ阻ノ暗躍ニ對シ前記各地ニ
於ケル英佛側ノ庇護ノ事實ハ餘リニモ露骨ナルモノアリタリ
茲ニ於テ我方ハ之ノ禍根ヲ撲滅スヘク昨年六月天津英佛租界ノ封鎖
ヲ斷行セリ
當時英佛側ハ云フ迄モ無ク一部支那人ニ於テモ日本側ノ已ムヲ得サ

S 1.1.1.0-54

5176

620

ル對策ヲ理解セス兎角ノ非難ヲナスモノアリタリ
然ルニ其ノ反面久シク歐米依存ノ意識濃厚ナリシ支那人モ如斯日本
ノ鞏固ナル態度ニ直面シ其ノ觀念ニ動搖ヲ來スニ至リ殊ニ今回租界
封鎖ヲ解除シタルト雖封鎖以上ノ日本側勢力カ英佛租界ニ波及セル
コト、ナリ即チ佛國側ハ租國ノ没落ニヨリ其ノ屈伏ハ已ムヲ得サルト
スルモ英國租界迄カ日本軍部ノ勢力進出ヲ見ルニ至レルコトハ全ク
老大英國ノ國威ヲ逆睹セラレルモノトシ支那民衆ハ無論抗日份子モ
漸次歐米依存ノ迷夢ヨリ醒メ重慶側ノ抗戰徹底豪語ニ躍リ來タル反
動份子方面ニモ相當動搖ノ兆候アリ茲ニ於テ一般支那人ノ日本信賴
ニ拍車ヲ掛ケ其ノ機運ハ澎湃トシテ擡頭シツ、アル次第ナリ
茲ニ京津地方ニ於ケル天津英佛租界封鎖解除ノ反響概要諜知ノ儘別
紙ノ通り報告申進ス

本信報告先 在北京警務部長心得 總領事
本信寫送附先

青島 上海 張家口 南京 太原 徐州

S 1.1.1.0-54

5177

621

天津英佛租界封鎖解除ノ反響ニ關スル件

一、政治

租界ノ解放ハ確カニ英佛側ノ隠シ切レサル弱點暴露ナリト一般ニ認メラレ既ニ常識トナル(租界内一部支那商人ニシテ甚シキハ租界外ヘ引越ス者サヘ生シタリ)
殊ニ租界内ニ日本憲兵駐在セルハ軍事的ニモ政治的ニモ英佛側頗ルニ足ラス日本軍及日本政府ノ勝利ナリト一般ニ肯定シ満足セル證左トシテ租界外ノ者ハ好シテ租界内ニ入ラウトハセス却ツテ英佛側ト敬遠主義ヲ採ラントスル實情ニ在リ又租界内ニハ抗日份子尙潛伏シ在リト思ヒ其ノ及ホス惡影響ヲ虞レ親蔣派支那人トモ遠サカラントスル現狀ナリ

二、治安

抗日テロ團唯一ノ隱場所タル天津英佛租界モ日本側ノ要求ヲ容レ警察權解放ニ依リ抗日份子ハ恐慌ヲ來シ逸早く安全地帯ヲ求メ逃避スルモノト見ラレ從ツテ後方擾亂ノ抗日據點モ漸次瓦解ニ瀕シ

S 1.1.1.0 -54

5178

622

三、經濟

ツ、アルモノト豫想セラル

事變後封鎖前ニ於ケル法幣價值ハ聯銀券壹圓ニ對シテ約壹圓七錢餘ノ高價ナレ共封鎖中ハ最底八拾九錢迄ニ下落シ普通ハ九拾錢ヲ少シ過キタル處ヲ維持シ最高ハ九拾九錢迄ニ達シタルコトアリ
解除後ハ(目下)九拾參錢ヲ越エタルコトナク先ツ此ノ邊ニ留マ
ルモノト見ラル

封鎖中ハ租界内物資不足ニ依リ煤球兒ノ如キハ租界外一元ニ對シハ十斤ナルモ租界内ハ僅カ貳拾斤ニシテ(其ノ他ノ物價モ之ニ準ス)
一、解放後ハ一躍一圓ニテ六十斤トナリ租界内在住者ハ各自ノ經濟生活ニ於テ少カラサル餘裕ヲ見ルニ至リ均シク欣喜シ居レリ唯解放後ト雖一般ノ物價ハ尙租界外ヨリ幾割カ高キニ在ルヲ以テ租界外ノ者ハ勿論租界内ヘ買物ニ行ク者ナク又租界内居住者ハ多ク界外ヘ出テ買物スル爲一般ノ商況甚タ不振ナリ仍テ租界内ノ商人ハ何レモ青息吐息ノ狀態ナリ

S 1.1.1.0 -54

5179

623

四 英佛人側ノ状態

(1) 佛人側一部商人ハ租界封鎖解除ニ依リ却テ損失ヲ招キタルモノアリ其ノ原因ハ租界内物資ノ缺乏ヲ見越シ買占メ賣惜ミヲナシ來タル者ハ解除ニ依リ俄カニ物價下落ヲ見ルニ至リ密ガニ豐富ナ「ストツク」品ノ投賣ヲナスモノアリ其ノ主ナル「ストツク」品ハ麥粉、砂糖、綿糸、綿布、金物等ニシテ一部商人ハ日本米ノ如キモ買占メ居リ世人ヲシテ雖然タラシムルモノアリ英佛租界側ハ單ニ物價ノ昂騰ヲ煽リタルノミナラス或ハ華北ニ於ケル物資缺乏ノ恐慌政策ヲ企圖シアリタルモノニ非スヤトモ噂サレアル状態ナリ

(2) 英國側ハ未タ表面的ナ動キヲ見サルモ香港在住英人婦女子等ノマニラ方面引揚ニ關聯シ内面的相當ノ動搖アル模様ニシテ一説ニ依レハ天津英國總領事ハ本國政府ノ訓令ナリトシ租界在住ノ婦女子ハ何時ニテモ引揚ケルヤウ準備シ尙一般商民モ速カニ財産目錄ヲ作製シ總領事ニ其ノ一部ヲ提出スヘント密令セル由ナ

S 1.1.1.0-54

5180

624

リ
尙租界内支那巡警及英佛人使用支那人中ニハ日本勢力進出ニ依リ後難ヲ虞レ種々ノ口實ヲ申立テ解雇ヲ求メ退去スルモノ尠カラサル模様ナリ

以上

S 1.1.1.0-54

5181

△625